

令和7年度
高橋水路改修工事概要

事業名：農業水路等長寿命化・防災減災事業

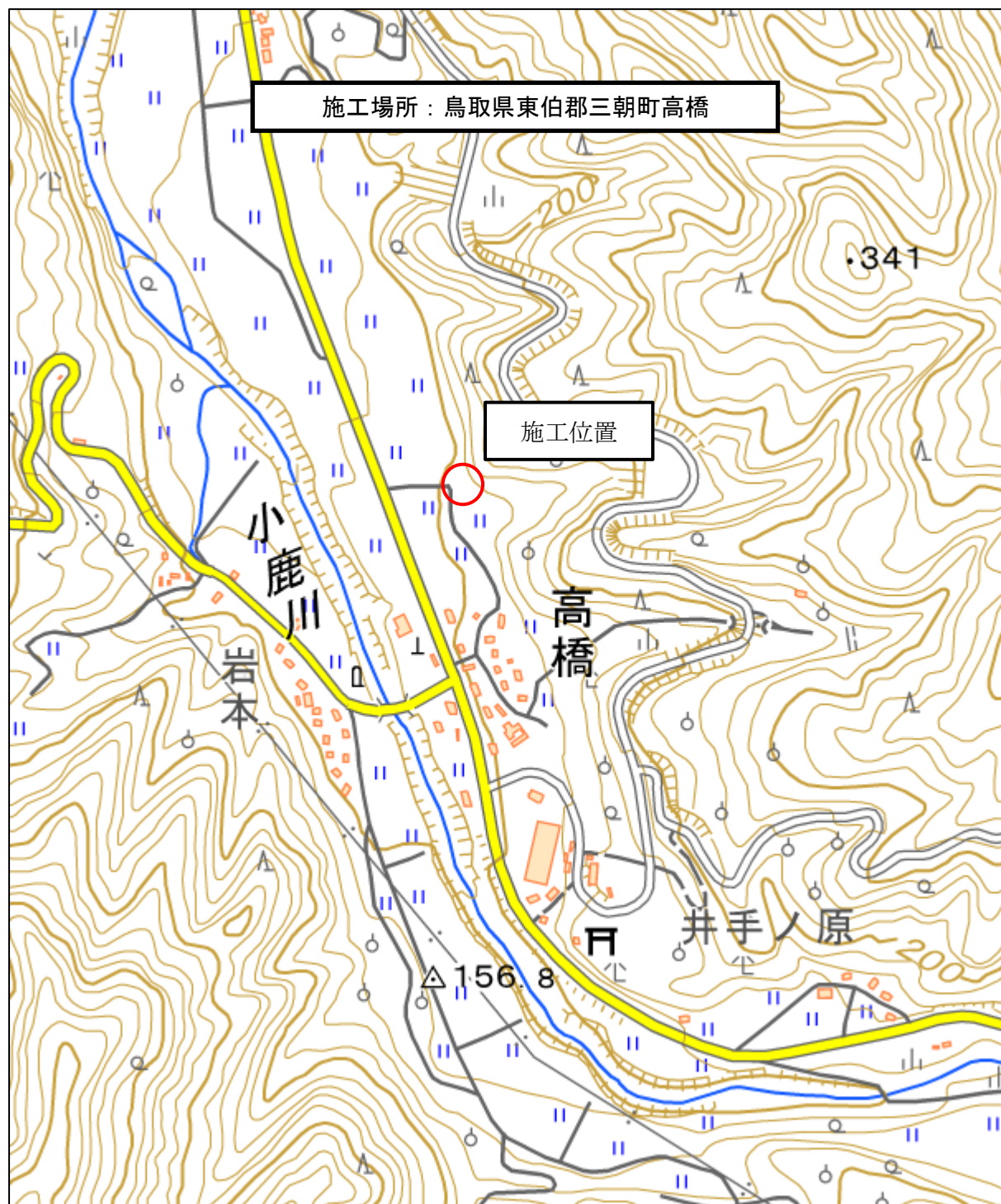
事業地区：三朝町大字高橋

事業内容：高橋水路改修

- | | |
|----------------------|--------------------|
| ・土工 | 1 式 |
| ・水路工 | |
| プレキャスト水路(B1100×H800) | L=49.7m |
| 落差工 | L= 2.3m |
| ・法面工 | |
| 植生マット | L=66m ² |
| 植生シート | L= 1m ² |
| ・構造物撤去工 | 1 式 |

予定工期：令和8年3月31日

位置図



現場説明書

1

令和7年5月15日以降調達公告適用

工 程	①（他工事等との調整） _____については、_____と関連するので相互の連絡調整を密にすること。 ②（部分完成、着工保留） _____については、_____まで_____〔すること、しないこと〕。 ③（施工時間） 本工事の施工時間帯は、昼間施工（8：00～17：00）を見込んでいる。 _____の施工時間は、_____と_____とする。 ④（余裕期間設定工事） 本工事は、鳥取県余裕期間設定工事に係る実施要領（平成28年6月9日付第201600036328号県土整備部長通知）の対象工事であり、工事開始日、前払金の請求、技術者の配置及びその他の取扱いについては、同要領の規定による。 工期については、調達公告のとおりとする。 ⑤（鋼材の調達の遅れによる工期の延長） この工事の工期には、鋼材調達期間として、_____ヶ月を見込んでいるが、受注者の責に帰することができない事由により鋼材の調達が遅れ、工期内に工事を完成することができない場合は、その理由を明示した書面により、発注者に工期の延長変更を請求することができる。 ⑥（週休2日工事） 【治山工事、林道工事、港湾工事、漁港工事以外】 本工事は、鳥取県県土整備部週休2日工事実施要領（平成30年3月12日付第201700297117号県土整備部長通知）の対象工事である。https://www.pref.tottori.lg.jp/277262.htm に掲載された本工事調達公告日時点で最新の同要領の規定に従い週休2日工事を実施すること。
用地関係	①（用地、物件等未処理） 本工事区間の_____には_____があるので、監督員と打合せのうえ施工を行うこと。 なお、_____頃_____の予定である。
支障物件	①（埋設物等の事前調査） 工事に係る地下埋設物等の事前調査については、〔未調査・（水道・下水道・電気・通信・ガス・その他_____）について調査済み〕である。 事前調査済みのうち本工事区域内で埋設が確認されている地下埋設物等は、（水道・下水道・電気・通信・ガス・その他_____）であるため、各管理者の立会を求めて埋設位置等の確認を行うこと。 その他埋設が想定される未調査の埋設物については事前に確認を行うとともに、管理者不明の埋設物等が確認された場合は、監督員に報告すること。 ②（支障物件） _____の施工に当って、_____が支障となっているが、_____までに移設が完了する見込である。 予定どおり処理できなかった場合は別途協議する。 ③（立本の置き場所） 工事用地内の立本は伐採し、_____に置くこと。
公害対策	①（低騒音型・低振動型建設機械） 本工事のうち施工箇所：_____については、特に生活環境を保全する必要があるので、下記工種の施工に当たっては、低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規定（国土交通省告示、平成13年4月9日改正）に基づき指定された建設機械を使用するものとする。 該当工種：_____、施工機械：_____

安全対策	①（交通安全施設等） 一般交通等に支障を及ぼさないよう十分注意して施工すること。なお、交通整理の配置人員及び必要日数として、以下のとおり見込んでいるが、警察等との協議により変更が生じた場合は別途協議すること。 交通誘導員A 人 交替要員 人 1日あたり合計 人 配置日数 日 工事全体合計 人・日 交通誘導員B 人 交替要員 人 1日あたり合計 人 配置日数 日 工事全体合計 人・日 警備業法に規定する警備員を配置する場合においては、交通誘導員A、交通誘導員Bの定義は以下のとおりとする。 交通誘導員Aとは、警備業法第2条第4項に規定する警備員であり、警備員等の検定等に関する規則第1条第4号に規定する交通誘導警備業務に従事する者で、交通誘導警備業務に係る1級検定合格警備員又は2級検定合格警備員をいう。 また、交通誘導員Bとは、警備業法第2条第3項に規定する警備業者の警備員で交通誘導員A以外の交通の誘導に従事する者をいう。 なお、自社の従業員で交通整理を行う場合は、警備業法第14条で規定する以外の者とし、安全教育、安全訓練等を十分行うこと。この場合は交通誘導員Bを配置していることとみなす。
濁水処理	①（濁水処理） 工事で発生する濁水に対しては、濁水処理を行うものとし、その工法については、設計図書によるものとする。なお、これにより難しい場合は別途協議すること。 また、舗装の切断作業時に発生する排水の処理についても、舗装の切断作業時に発生する排水の処理について（平成24年3月27日付第201100201443号水・大気環境課長通知）（https://www.pref.tottori.lg.jp/secure/1141896/120327hosouseitudan.pdf）に基づいて適正に処理すること。
建設副産物の処理	【建設発生土（処理）】 ①（他工事等流用） 建設発生土は 市・町・村 地内の 工事現場に運搬（片道運搬距離 km）するものとする。 ②（建設技術センター） 建設発生土は 市・町・村 地内のセンター事業所に運搬（片道運搬距離 km）するものとする。なお、処理費として1m³当たり 円をセンターに支払うこと。センター事業所へ搬出する土砂の土質は、各事業所が指定している土質性状同等以上とすること。（土質性状（記載例）砂質土、コン指数300kN/m²以上） ③（民間残土受入地） 建設発生土は 市・町・村 地内の に運搬（片道運搬距離 km）するものとする。なお、処理費として1m³当たり 円を に支払うこと。民間残土受入地へ搬出する土砂の土質は、各受入地が指定している土質性状同等以上とすること。（土質性状（記載例）砂質土、コン指数300kN/m²以上） ④（土質改良プラント） 建設発生土は 市・町・村 地内の に運搬（片道運搬距離 km）するものとする。なお、処理費として1m³当たり 円を に支払うこと。土質改良プラントへ搬出する土砂の土質は、各プラントが指定している土質性状同等以上とすること。（土質性状（記載例）砂質土、コン指数300kN/m²以上） 建設発生土は現地処分とする。 【コンクリート塊・アスファルト塊・建設発生木材（処理）】 ①（分別解体等） コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材は、現場内において分別解体するものとする。なお、その費用を下記のとおり見込んでいる。 コンクリート塊 1m³当たり 円 アスファルト塊 1m³当たり 円 建設発生木材 1m³当たり 円 ②（他工事等流用） 〔Co雑割材・ 〕は、 市・町・村 地内 工事で使用するものとする。

建設副産物の使用	① （建設発生土の使用） _____ 工事から〔本工事運搬・相手方運搬〕の建設発生土を受入れ、使用箇所：_____ に使用する。 ② （再生資材の使用） ア Co雑割材は、_____ 工事から運搬し、使用箇所：_____ に使用する。 イ アスファルト・コンクリート切削屑等は、_____ 工事から運搬し、使用箇所：_____ に使用する。 ウ 再生クラッシュラン〔規格：R₀=_____〕は、使用箇所：_____ に使用する。 エ 再生コンクリート砂〔規格：R_S=_____〕は、使用箇所：_____ に使用する。 オ 再生加熱アスファルト混合物〔規格：_____〕は、使用箇所：_____ に使用する。 カ その他再生資材〔資材名：_____〕〔規格：_____〕は、使用箇所：_____ に使用する。 キ 本工事において、再生クラッシュランの使用は上記ウに記載のものを想定している。当該碎石について、受注者が再生資源化施設側と供給状況等について協議し、再資源化施設側から書面により供給の確保ができない旨の回答があった場合には、他の再生碎石を使用することとし、設計変更の対象とする。その上で他の再生碎石の確保も難しいと判断された場合には、新材を使用することとし、設計変更の対象とする。 ク 本工事において、粒度調整碎石の使用は新材を想定している。ただし、受注者が再生材の使用を希望する場合には、受注者において供給状況を確認し、再生材の使用について協議することとし、設計変更の対象とする。
工事用道路	① （農地の一時転用について） 本工事を施工するために必要な仮設道路等を農地に設置する目的で、受注者が農地を借地する場合は、事前に所轄農業委員会と協議を行い、農地法第5条第1項に基づく農地一時転用の許可を得ること。 【令和5年4月1日時点で、前工事等の請負業者が一時転用している農地を継続して利用する場合は、以下も記載する。（該当がなければ記載を削除）】 受注者は、前工事等の請負業者が農地一時転用している農地を継続して利用する場合、速やかに変更報告書を作成の上、所轄農業委員会へ提出し、工事完了後はその旨を連絡すること。 ② （農地の賃貸借） ア _____ の用途に使用するため、_____ 市・町・村 _____ 番地を賃貸借すること。 イ 土地賃貸借契約書に「鳥取県との建設工事請負契約に基づき、土地の貸借権は鳥取県が有することとし、原状復旧の責は鳥取県が負い、受注者がその任に当たるものとする。」を明記すること。 ウ 賃貸人に賃貸借料を支払うこと。 エ 工事完了後、速やかに農地の原状に復旧すること。 オ イにより契約した地番における、農地一時転用許可は不要である。
その他	① （自社施工） 本工事においては、（※）_____ 工（_____ 工を除く）のうち少なくとも_____ 千円までの部分は、鳥取県県土整備部自社施工対象工事適正実施要領に定めるところにより自社施工しなければならない。 ※該当する細別（レベル4）を記載する。 ②（工事名称） 工事標示板に記載する名称は、<u>契約工事名称を記載</u>とする。 なお、工事標示板には、原則として県産木材を使用すること。また、その他の保安施設等についても積極的に県産木材を使用すること。

③（景観評価）

ア 本工事は、鳥取県公共事業景観形成指針に基づく、景観評価対象事業「~~である~~ではない」。
~~イ 景観評価対象事業の場合、施工にあたっては設計図書によるほか、必要に応じて監督員と協議すること。~~

④（工事成績評定）

本工事は、工事成績評定要領（以下「評定要領」という。）に基づく工事成績評定の対象と「~~する~~しない」。工事成績評定の対象外とするのは以下の「~~ア・イ・ウ・エ・オ~~」に該当するため。
~~ア 請負対象設計金額（請負契約の対象となる部分の設計金額をいい、請負契約締結後に請負対象設計金額を変更した場合にあっては、当初請負対象設計金額とする。以下同じ。）が、500万円未満の一般土木工事及び250万円未満の建築・設備工事~~
~~イ 鳥取県の管理する道路（道路法（昭和27年法律第180号）第2条第1項に規定する道路に限る。）・河川・湖沼・港湾を維持し、修繕し、又は管理（公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法（昭和26年法律第07号）第2条第2項に規定する災害復旧事業として行われるものを除く。）することを目的として発注された工事（年間維持、港湾浚渫、河川掘削、伐開、塵芥処理工事）~~
~~ウ 災害等の初期活動で緊急かつ迅速な対応が不可欠である緊急応急工事~~
~~エ 機器の納品、部品取替等の建設工事（融雪施設点検補修、道路照明灯点検補修、標識灯設置工事等）~~
~~オ 工事目的物を伴わない建設工事（旧橋撤去、残土撤去・運搬工事等）~~

⑤（監督体制）

本工事は監督体制は「~~一般・重点~~」監督とする。
~~重点監督の工種は~~とし、その他の工種は一般監督とする。
~~なお、鳥取県建設工事低入札価格調査制度対象工事となった場合は、別途通知する。~~

⑥（三者協議）

本工事は、~~（対象工事の区分を記載）~~工事であり、工事着工までに、施工条件及び施工の留意点等を確認するため、発注者並びに当該工事の測量等業務受注者及び施工受注者の三者で協議するものとする。（重点監督工事等に適用）

⑦（技能士常駐）

本工事には、下記のとおり鳥取県土木工事共通仕様書特記事項に基づく技能士常駐対象工種が含まれており、該当工種の作業期間は、技能士が工事現場に常駐しなければならない。
~~ア 技能士種別：技能士、該当工種：工、特記事項根拠：頁~~
~~イ 技能士種別：技能士、該当工種：工、特記事項根拠：頁~~
~~ウ 技能士種別：技能士、該当工種：工、特記事項根拠：頁~~

⑧（電子納品）

~~情報共有システムを利用する工事は、原則として工事完成図書を電子納品すること。ただし、止むを得ない事情がある場合は、監督員と協議の上、紙書類によることができる。~~
~~情報共有システムを利用しない工事であっても、受注者が電子納品を希望する場合は、監督員と協議の上、電子納品対象工事とする。~~
~~電子納品に当たっては、<https://www.pref.tottori.lg.jp/171188.htm>に掲載された本工事調達公告日時点で最新の「鳥取県電子納品・情報共有運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に従い適正に納品すること。~~
~~オンライン電子納品を実施する場合は、<https://www.pref.tottori.lg.jp/218010.htm>に掲載された本工事調達公告日時点で最新のオンライン電子納品試行要領（令和6年6月12日付第202400071500号技術企画課長通知）に従うこと。~~

⑨（情報共有システム）

情報共有システム（以下「システム」という。）を利用すること。
 ただし、情報共有システムの利用を希望しない場合は、監督員と協議の上、紙書類によることができる。
 システム利用に当たっては、ガイドラインに従い適正に実施すること。

⑩（寒中コンクリート）

本工事は、寒中コンクリートとして施工を行わなければならない期間があるので、適正に実施すること。なお、寒中コンクリートの養生費用については、「寒中コンクリートの養生費用について」（平成23年12月7日付第201100123529号県土整備部長通知）に基づいて処理することとし、設計変更の対象とする。

その他

⑪（建設機械の賃料の採用単価）

~~ア 建設機械の賃料について、ラフテレーンクレーン及び高所作業車以外の建設機械は長期割引単価を標準としている。~~
~~通常単価を採用した建設機械〔無し・有り（ ）〕~~
~~イ ラフテレーンクレーン及び高所作業車について、1ヶ月以上の長期利用に当たるものは長期割引単価を採用し、1ヶ月未満の利用に当たるものは通常単価を採用している。~~
~~本工事の 工で使用を想定しているラフテレーンクレーン（規格 吊）の採用単価は（長期割引単価・通常単価）（建設物価 月号、 頁）を採用し、本工事の 工で使用を想定している高所作業車（規格 ）の採用単価は（長期割引単価・通常単価）（建設物価 月号、 頁）を採用している。~~

⑫（現場環境改善）

【災害復旧工事以外】

本工事は、現場環境改善（率計上分）実施対象工事と「~~する~~しない」。

~~下表の内容のうち原則として各費目（仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携）ごとに1実施内容ずつ（いずれか1項目のみ2実施内容）の合計5つの実施内容を実施すること。港湾及び漁港事業は、項目に防災・危機管理関係を含めることができる。~~

~~実施に当たっては、施工計画書に実施内容及び実施時期を記載し、実施後に監督員に写真等提出すること。~~

~~地域の状況・工事内容により組み合わせ、費目数及び実施内容を変更する場合は、原則として設計変更は行わないが、その内容（目的に資するものであること）について監督員の確認を受けること。~~

~~1 内容も実施困難な場合は、監督員と協議の上、設計変更により率計上は行わない。~~

~~また、主に現場の施設や設備に対する熱中症対策・防寒対策に関する費用については、率分の計上ではなく、契約変更時に対策の妥当性を確認の上、積み上げ計上を行う。施設・設備の種類や規模及び設置期間については、監督員と協議の上、決定する。~~

計上費目	実施内容
仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備、2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設、4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実、6. 環境負荷の低減
営繕関係	1. 現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む） 2. 労働者宿舍の快適化 3. デザインボックス（交通誘警備員待機室） 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等
安全関係	1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ（電光式標識等） 2. 盗難防止対策（警報機等）
地域連携	1. 完成予想図、2. 工法説明図、3. 工事工程表 4. デザイン工事看板（各工事PR看板含む） 5. 見学会等の開催（イベント等の実施含む） 6. 見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等（地域行事等の経費を含む） 9. 社会貢献
防災・危機管理関係 （港湾・漁港事業）	1. 防災訓練（地震・台風等の自然災害に対する訓練）

⑬（熱中症対策）

熱中症対策について <https://www.pref.tottori.lg.jp/291941.htm> に掲載の熱中症予防対策資料を参考に熱中症予防対策を実施すること。

また、気象庁から高温注意報（最高気温35℃以上が予想される場合）が発表された日においては、作業の中断、作業時間の短縮を行うか、十分な水分、塩分の摂取のほか休憩場所の整備及び十分な休憩時間を確保するなどの熱中症予防対策を確実に実施したうえで作業を行うこと。

~~⑭（現場管理費補正）~~

~~【治山工事、林道工事以外】~~

~~本工事は、熱中症対策に資する現場管理費補正の試行要領(令和元年6月12日付第201900066875号県土整備部長通知)の対象工事である。~~

~~熱中症対策に資する現場管理費補正の適用を希望する場合は、<https://www.pref.tottori.lg.jp/285759.htm>に掲載された本工事調達公告日時点で最新の同要領の規定に従い、工事着手前に提出する施工計画書に、工事期間中における気温の計測方法及び計測結果の報告方法を記載すること。計測結果は施工計画書に基づき、計測結果の資料を工期末の14日前までに提出すること。~~

~~⑮（日本芝生産地への配慮）~~

~~日本芝の生産に配慮した植生工について（令和2年2月27日付第201900290242号県土整備部長通知）（<https://www.pref.tottori.lg.jp/290178.htm>）に基づき、日本芝を生産するほ場と、その前後も含めたほ場に隣接する法面においては、植生工にバミューダグラスの使用を禁止する。~~

~~ア（張芝工・筋芝工）は、日本芝の〔野芝・高麗芝〕を使用すること。~~

~~イ（植生基材吹付工・客土吹付工・種子散布工・枠内吹付工）に使用する種子に「バミューダグラス」は使用しないこと。配合種子は監督員と協議のうえ決定すること。~~

~~ウ（わら芝工・植生シート工・植生マット工）に使用する種子に「バミューダグラス」は使用しないこと。バミューダグラスの代替えの種子として〇〇を使用し、材料費として1㎡当たり〇〇円を見込んでいる。~~

~~⑯（ICT活用工事[受注者希望型(LightICTを含む)]）~~

~~本工事は、受注者希望型(LightICTを含む)の対象工事であるので、最新の「ICT活用工事特記仕様書（受注者希望型）」によること。~~

~~仕様書の改定状況は<https://www.pref.tottori.lg.jp/269460.htm>を参照すること。~~

~~⑰（土石流の発生・到達するおそれのある現場での工事）~~

~~本工事は、労働安全衛生規則第2編第12章「土石流による危険の防止」に定める、土石流が発生する恐れのある現場において行う工事である。~~

~~安全対策について、<https://www.pref.tottori.lg.jp/295476.htm>に掲載の「土石流の発生・到達するおそれのある現場での工事における安全対策について」に基づいて実施すること。~~

~~⑱（標示板の設置）~~

~~本工事は「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に基づく工事であり、標示板の工事種類について「国土強靱化対策工事（5か年加速化対策）」と標記すること。~~

~~標示板の記載及び記載内容については、道路・河川工事現場における標示施設の設置の徹底について（令和3年6月1日付け 国土交通省大臣官房技術調査課建設システム管理企画室長 事務連絡）を参考すること。~~

~~⑲（CCUS活用推奨工事[受注者希望型]）【災害復旧工事、受託工事は対象外（当該項目を削除する）】~~

~~本工事は、受注者希望型の対象工事である。CCUSの活用を希望する場合は、最新の「鳥取県建設キャリアアップシステム活用推奨工事（受注者希望型）特記仕様書」によること。~~

~~仕様書の改定状況は<https://www.pref.tottori.lg.jp/291820.htm>を参照すること。~~

~~⑳（遠隔臨場）~~

~~本工事は、遠隔臨場の対象工事である。遠隔臨場の活用を希望する場合は、<https://www.pref.tottori.lg.jp/307254.htm>に掲載された本工事調達公告日時点で最新の「鳥取県建設工事・測量等業務の遠隔臨場に関する実施要領」によること。~~

~~㉑（施工管理システム）~~

~~本工事は、施工管理システムの利用可能工事(試行)である。施工管理システムの利用を希望する場合は、事前に監督員と協議を行うこと。なお、利用に関するアンケート調査に協力すること。対象とする施工管理システムは以下のホームページに掲載されたものである。~~

~~<https://www.pref.tottori.lg.jp/310672.htm>~~

その他

~~② (快適トイレの試行)~~

~~1. 内容~~

~~受注者は、現場に以下の（１）～（１１）の仕様を満たす快適トイレを設置することを原則とする。~~

~~（１２）～（１７）については、満たしていればより快適に使用出来ると思われる項目であり、必須ではない。~~

~~【快適トイレに求める機能】~~

~~（１）洋式便器~~

~~（２）水洗及び簡易水洗機能（し尿処理装置付き含む）~~

~~（３）臭い逆流防止機能~~

~~（４）容易に開かない施錠機能~~

~~（５）照明設備~~

~~（６）衣類掛け等のフック、又は、荷物の置ける棚等（耐荷重を5kg以上とする）~~

~~【付属品として備えるもの】~~

~~（７）現場に男女がいる場合に男女別の明確な表示~~

~~（８）周囲からトイレの入口が直接見えない工夫~~

~~（９）サンタリーボックス（女性用トイレに必ず設置）~~

~~（１０）鏡と手洗器~~

~~（１１）便座除菌クリーナー等の衛生用品~~

~~【推奨する仕様、付属品】~~

~~（１２）室内寸法900×900mm以上（面積ではない）~~

~~（１３）擬音装置（機能を含む）~~

~~（１４）着替え台~~

~~（１５）臭気対策機能の多重化~~

~~（１６）室内温度の調整が可能な設備~~

~~（１７）小物置き場（トイレットペーパー予備置き場等）~~

~~2. 快適トイレに要する費用【災害復旧工事以外】~~

~~快適トイレに要する費用については、当初は計上していない。~~

~~受注者は、上記1の内容を満たす快適トイレであることを示す書類を添付し、規格・基数等の詳細について監督員と協議することとし、精算変更時において、見積書を提出するものとする。~~

~~【快適トイレに求める機能】（１）～（６）及び【付属品として備えるもの】（７）～（１１）の費用については、従来品相当を差し引いた後、51,000円/基・月を上限に設計変更の対象とする。~~

~~なお、設計変更数量の上限は、男女別で各1基ずつ2基/工事（施工箇所）※までとする。~~

~~また、運搬・設置費は共通仮設費（率）に含むものとし、2基/工事（施工箇所）※より多く設置する場合や積算上限額を超える費用については、現場環境改善費（率）を想定しており、別途計上は行わない。~~

~~※「施工箇所が点在する工事の積算」適用工事や施工延長が長いなどのトイレを施工箇所に応じて複数設置する必要性が認められる工事については、「工事」を「施工箇所」に読み替え、個々の施工箇所で計上できるものとする。~~

~~3. その他~~

~~快適トイレの手配が困難の場合は、監督員と協議の上、試行の対象外とする。~~

その他

設計数量総括表（ 1 ）

工 事 区 分	工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	実数量		摘 要
用水路工								
	土工				式	1	1	
		掘削工			式	1	1	
			掘削	土砂	m3	49.8	50	
			転石破碎		m3	11.9	12	
		盛土工			式	1	1	
			盛土(購入土)		m3	74.3	74	
			盛土(流用土)		m3	36.1	36	
		整形仕上げ工			式	1	1	
			切土法面整形	土砂	m2	65.9	66	
			盛土法面整形		m2	1.4	1	
		作業残土処理工			式	1	1	
			作業残土処理	整地	m3	109.4	109	現場近隣耕作地
	水路復旧工				式	1	1	
		作業土工			式	1	1	
			床掘		m3	172.4	172	

設計数量総括表（ 2 ）

工事区分	工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	実数量		摘 要
			埋戻(流用土)		m3	93.9	94	
		プレキャスト水路工			式	1	1	
			プレキャスト水路	B1100×H800	m	49.7	49.7	
			落差溝	B1100×H800 L=750	m	2.3	2.3	
			端止コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	箇所	1.0	1	
			すり付け工	植生土のう	箇所	1.0	1	
			簡易床版	T-2、B1000-L2200	箇所	1.0	1	
	法面工				式	1	1	
		植生工			式	1	1	
			植生マット		m2	65.9	66	
			植生シート		m2	1.4	1	
	構造物撤去工				式	1	1	
		構造物取壊し工			式	1	1	
			コンクリート構造物取壊し	無筋	m3	2.0	2.0	
			コンクリート切断	無筋 t=0.15m	m	2.0	2.0	
			運搬・処理	無筋	m3	2.0	2.0	

設計数量総括表（ 3 ）

工 事 区 分	工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	実数量		摘 要
	仮設工				式	1	1	
		工事用道路設置工			式	1	1	
			掘削	土砂	m3	20.1	20	
			盛土(購入土)		m3	1.4	1	
			敷碎石	RC-40、t=0.10m	m2	267.5	268	
			大型土のう設置	購入土	袋	2.0	2	
		工事用道撤去置工			式	1	1	
			掘削	土砂	m3	28.2	28	
			盛土		m3	20.1	20	
			大型土のう撤去		袋	2.0	2	
		仮廻し水路工			式	1	1	
			仮排水管設置・撤去	シングル管 φ600	m	87.0	87.0	
			土のう設置・撤去	小口並べ	m2	2.4	2.4	

土工数量集計表

[illegible]

現場内進入
NO.0～NO.2

土 工 数 量 集 計 表												
	掘削	排土	床掘	大型土のう	砕石撤去	掘削計	盛土	埋戻	畦畔築立	盛土計	計	備考
土工	17.6					17.6	85.8			85.8	-77.7	
仮設工	3.4					3.4				0.0	3.4	作業ヤード設置
合計	21.0	0.0	0.0		0.0	21.0	85.8	0.0	0.0	85.8	-74.3	

収支: 購入土 -74.3 m3

現場内進入
NO.2～NO.4+3.0

土 工 数 量 集 計 表												
	掘削	排土	床掘	大型土のう	砕石撤去	掘削計	盛土	埋戻	畦畔築立	盛土計	計	備考
土工	32.2					32.2	24.6			24.6	4.9	
仮設工	16.7					16.7				0.0	16.7	作業ヤード設置
合計	48.9	0.0	0.0		0.0	48.9	24.6	0.0	0.0	24.6	21.6	

収支: 作業残土 21.6 m3

水路施工

土 工 数 量 集 計 表												
	掘削	排土	床掘	大型土のう	砕石撤去	掘削計	盛土	埋戻	畦畔築立	盛土計	計	備考
作業土工			172.4			172.4		93.9		93.9	68.1	
仮設工	1.4			2.0	26.8	30.2	20.1			20.1	7.8	原形復旧
合計	1.4	0.0	172.4	2.0	26.8	202.6	20.1	93.9	0.0	114.0	75.9	

収支: 作業残土 75.9 m3

土 工 数 量 計 算 書

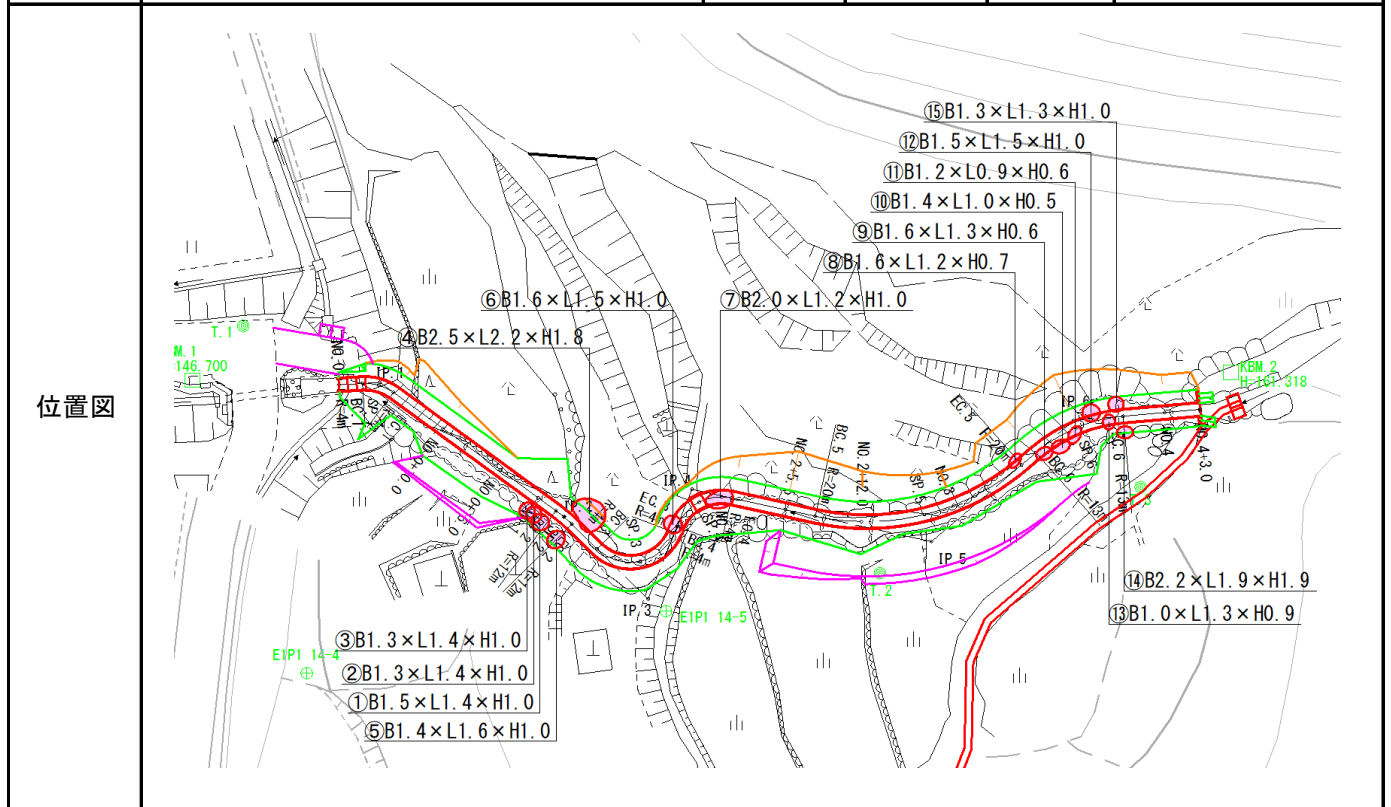
測点番号	測点間 距離	掘削			盛土						備 考
		断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積	
NO.0	0.00	0.0			0.8						
BC.1	2.00	0.0	0.00	0.0	1.9	1.35	2.7				
EC.1	2.79	0.4	0.20	0.6	1.8	1.85	5.2				
NO.0+10.00	5.21	1.6	1.00	5.2	1.5	1.65	8.6				
NO.0+16.00	6.00	0.2	0.90	5.4	1.6	1.55	9.3				
NO.1	4.00	0.0	0.10	0.4	4.0	2.80	11.2				
EC.2	3.64	0.8	0.40	1.5	3.7	3.85	14.0				
SP.3	6.96	0.0	0.40	2.8	2.3	3.00	20.9				
EC.3	3.97	0.1	0.05	0.2	0.5	1.40	5.6				
SP.4	3.42	0.1	0.10	0.3	2.0	1.25	4.3				
NO.2	2.01	1.1	0.60	1.2	2.0	2.00	4.0				
NO.2+5.50	5.50	2.8	1.95	10.7	2.1	2.05	11.3				
小計	45.50			28.3			97.1				

土 工 数 量 計 算 書

測点番号	測点間 距離	掘削			盛土						備 考
		断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積	
NO.2+12.00	6.50	3.8	3.30	21.5	2.0	2.05	13.3				
小計	6.50			21.5			13.3				
合計	52.00			49.8			110.4				

転石破碎 数量計算書

地区	番号	種別	幅 (m)	奥行 (m)	高さ (m)	体 積 (m3)	重 量 (kg)	形 状	備考
高橋	①	転石	1.5	1.4	1.0	1.100	2,860	楕円体	
	②	転石	1.3	1.4	1.0	0.953	2,478	楕円体	
	③	転石	1.3	1.4	1.0	0.953	2,478	楕円体	
	④	転石	2.5	2.2	1.8	5.184	13,478	楕円体	
	⑤	転石	1.4	1.6	1.0	1.173	3,050	楕円体	
	⑥	転石	1.6	1.5	1.0	1.257	3,268	楕円体	
	⑦	転石	2.0	1.2	1.0	1.257	3,268	楕円体	
	合計					11.9			



法面工

数 量 計 算 書

測点番号	測点間 距離	切土法面整形			盛土法面整形						備 考
		長 さ	平 均	面 積	断 面	平 均	面 積	断 面	平 均	立 積	
NO.0	0.00	0.0			0.0						
BC.1	2.00	0.0	0.00	0.0	0.6	0.30	0.6				
EC.1	2.79	0.9	0.45	1.3	0.0	0.30	0.8				
NO.0+10.00	5.21	1.4	1.15	6.0		0.00					
NO.0+16.00	6.00	0.1	0.75	4.5							
NO.1	4.00	0.0	0.05	0.2							
EC.2	3.64	0.9	0.45	1.6							
SP.3	6.96	0.0	0.45	3.1							
EC.3	3.97	0.0	0.00	0.0							
SP.4	3.42	0.2	0.10	0.3							
NO.2	2.01	2.1	1.15	2.3							
NO.2+5.50	5.50	4.8	3.45	19.0							
小計	45.50			38.3			1.4				

法面工

数 量 計 算 書

測点番号	測点間 距離	切土法面整形			盛土法面整形						備 考
		長 さ	平 均	面 積	断 面	平 均	面 積	断 面	平 均	立 積	
NO.2+12.00	6.50	3.7	4.25	27.6							
小計	6.50			27.6			0.0				
合計	52.00			65.9			1.4				

水路復旧工 数量集計表

[illegible]

作業土工

数 量 計 算 書

測点番号	測点間 距離	床掘			埋戻						備 考
		断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積	
NO.0	0.00	3.3			1.8						
BC.1	2.00	3.6	3.45	6.9	1.9	1.85	3.7				
EC.1	2.79	3.3	3.45	9.6	1.8	1.85	5.2				
NO.0+10.00	5.21	3.3	3.30	17.2	1.8	1.80	9.4				
NO.0+16.00	6.00	3.3	3.30	19.8	1.8	1.80	10.8				
NO.1	4.00	3.3	3.30	13.2	1.8	1.80	7.2				
EC.2	3.64	3.3	3.30	12.0	1.8	1.80	6.6				
SP.3	6.96	3.3	3.30	23.0	1.8	1.80	12.5				
EC.3	3.97	3.3	3.30	13.1	1.8	1.80	7.1				
SP.4	3.42	3.3	3.30	11.3	1.8	1.80	6.2				
NO.2	2.01	3.3	3.30	6.6	1.8	1.80	3.6				
NO.2+5.50	5.50	3.3	3.30	18.2	1.8	1.80	9.9				
小計	45.50			150.9			82.2				

作業土工

数 量 計 算 書

測点番号	測点間 距離	床掘			埋戻						備 考
		断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積	
NO.2+12.00	6.50	3.3	3.30	21.5	1.8	1.80	11.7				
小計	6.50			21.5			11.7				
合計	52.00			172.4			93.9				

プレキャスト水路 (B1100×H800)

延長調書

位	置	延 長	摘 要	位	置	延 長	摘 要
NO. 0+2. 25	～	NO. 2+12. 0	49. 7				
	計	49. 7			計	0. 0	
	合 計	49. 7	m				

落差溝 (B1100×H800)

延長調書

位	置	延 長	摘 要	位	置	延 長	摘 要
NO. 0	～	NO. 0+2. 25	2. 3				
計			2. 3	計			0. 0
合 計			2. 3				

端止コンクリート

延 長 調 書

位 置	延 長	摘 要	位 置	延 長	摘 要
N0. 2+12. 0付近	1. 0				
計	1. 0		計	0. 0	
合 計	1. 0	箇所			

すり付け工（植生土のう）

延 長 調 書

位 置	延 長	摘 要	位 置	延 長	摘 要
N0. 2+12. 0付近	1. 0				
計	1. 0	箇所	計	0. 0	
合 計	1. 0				

簡易床版 (T-2、B1000-L2200)

延長調書

位 置	延 長	摘 要	位 置	延 長	摘 要
NO. 1+18.0付近	1.0				
計	1.0		計	0.0	
合 計	1.0	箇所			

延長調書

位 置	延 長	摘 要	位 置	延 長	摘 要
計	0.0		計	0.0	
合 計	0.0				

プレキャスト水路(B1100×H800) 計 算 書

10m当たり

[illegible]

すり付け工(植生土のう) 計 算 書

1箇所当たり

[illegible]

法面工 数量集計表

[illegible]

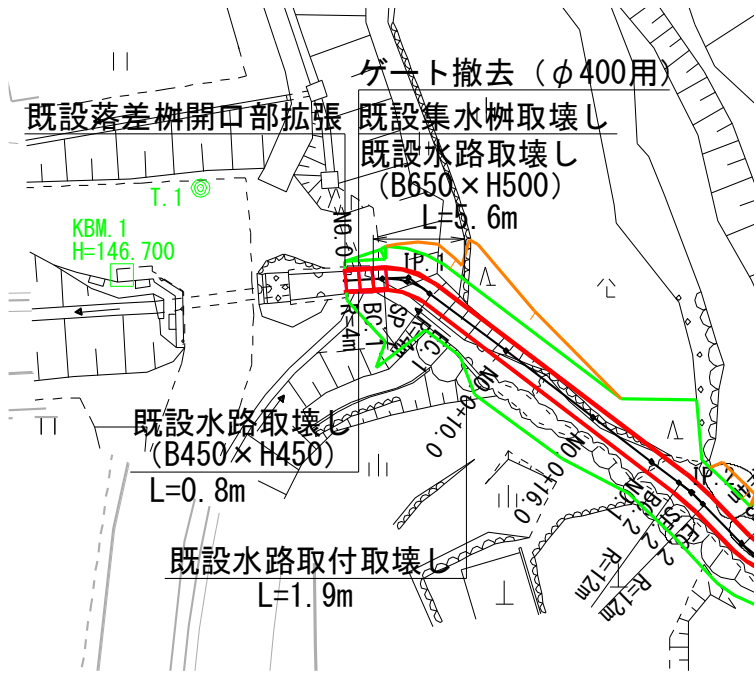
構造物撤去工数量集計表

[illegible]

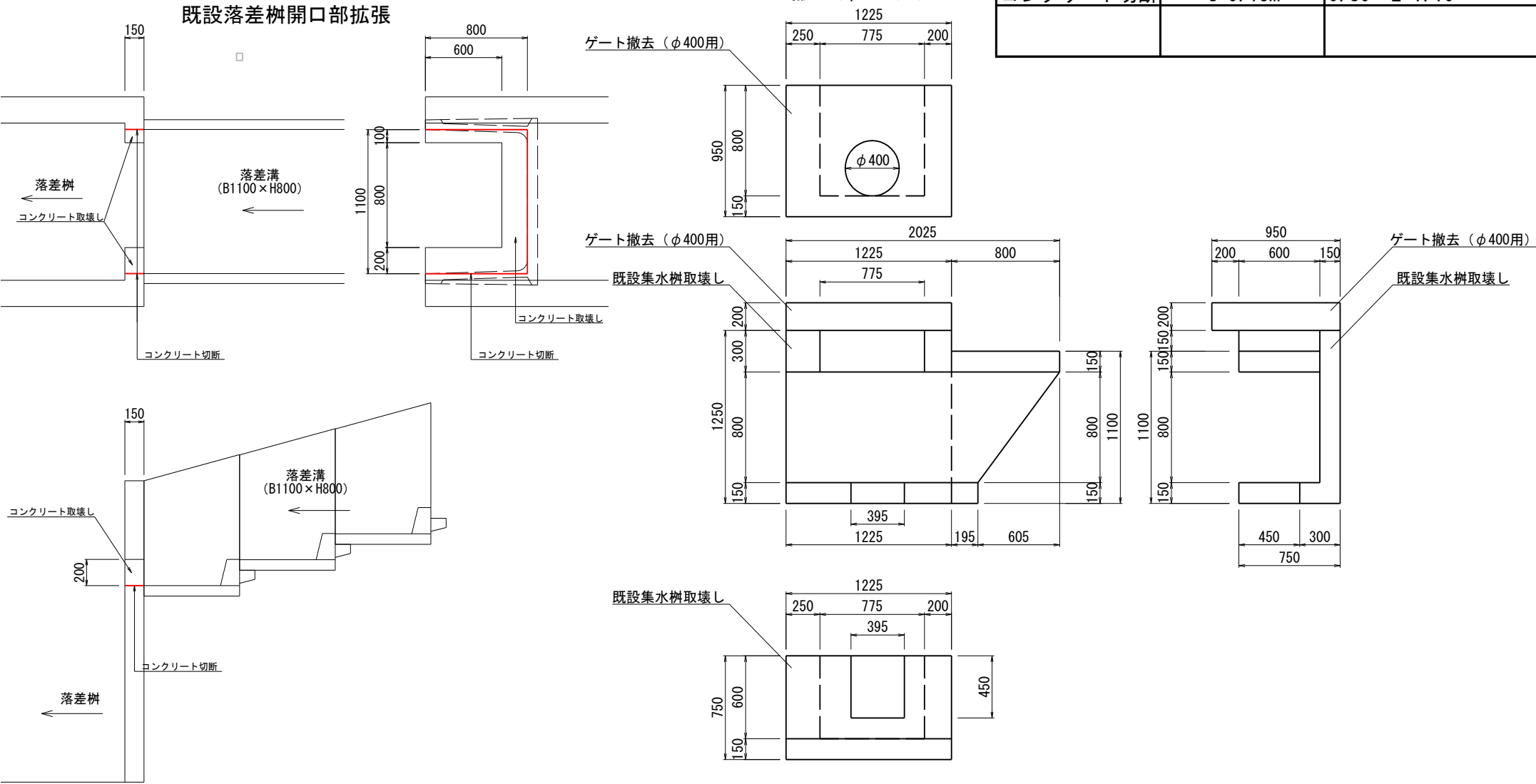
コンクリート構造物取壊し

数量計算書

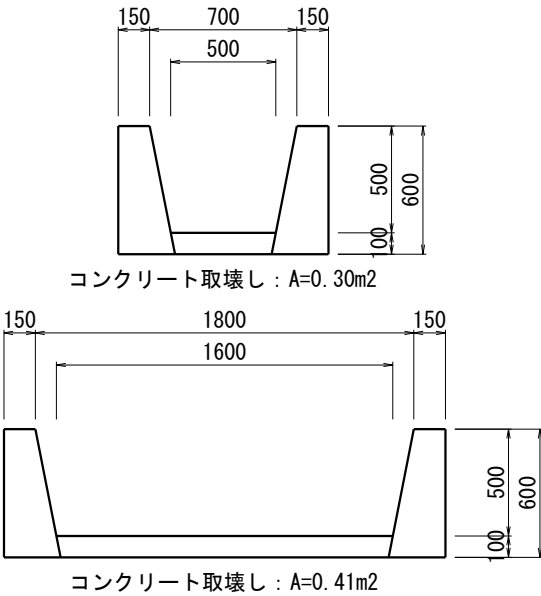
全体当たり



名 称	規 格	算 式	単位	数 量
コンクリート取壊し	無筋	既設落差柵開口部拡張 $(1.10 \times 0.80 - 0.80 \times 0.60) \times 0.15$	m3	0.060
		既設水路取壊し (B450×H450) 角パイプ $\Delta = 283\text{kg}/2\text{m}$ $(283 \div 2.0) \div 2350\text{kg}/\text{m}^3 \times 0.8$	m3	0.048
		既設水路取壊し (B650×H500) 排水溝 $= 394\text{kg}/2\text{m}$ $(394 \div 2.0) \div 2350\text{kg}/\text{m}^3 \times 5.6$	m3	0.469
		既設集水柵取壊し $(1.225 \times 1.250 + 0.195 \times 1.100 + (0.950 + 0.150) \div 2 \times 0.605) \times 0.750 - (0.775 \times 0.300 + 0.800 \times 1.420 + 0.800 \times 0.605 \div 2) \times 0.60 - 0.395 \times 0.450 \times 0.150$	m3	0.566
		ゲート撤去 (φ400用) $(1.225 \times 0.950 - 0.400^2 \times \pi \times 1/4) \times 0.200$	m3	0.208
		既設水路取付取壊し $(0.30 + 0.41) \div 2 \times 1.9$	m3	0.675
		合計	m3	2.0
コンクリート切断	無筋 t=0.15m	既設落差柵開口部拡張 $0.80 \times 2 + 1.10$	m	2.7



既設水路取付取壊し



仮 設 工 数 量 集 計 表

[illegible]

作業ヤード

土 工

数 量 計 算 書

測点番号	測点間 距離	掘削			盛土						備 考
		断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積	
NO.0	0.00	0.0									
BC.1	2.00	0.0	0.00	0.0							
EC.1	2.79	0.0	0.00	0.0							
NO.0+10.00	5.21	0.0	0.00	0.0							
同点	0.00	0.3	0.15	0.0							NO.0+10.00断面
NO.0+16.00	6.00	0.5	0.40	2.4							
NO.1	4.00	0.0	0.25	1.0							
EC.2	3.64	0.0	0.00	0.0							
NO.1+7.5	3.86	0.0	0.00	0.0							
SP.3	3.10	0.0	0.00	0.0							
EC.3	3.97	0.0	0.00	0.0							
SP.4	3.42	0.0	0.00	0.0							
小計	37.99			3.4			0.0				

作業ヤード

土 工

数 量 計 算 書

測点番号	測点間 距離	掘削			盛土						備 考
		断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積	
NO.2	2.01	0.0	0.00	0.0							
NO.2+5.50	5.50	0.0	0.00	0.0							
同点	0.00	3.1	1.55	0.0							NO.2+5.50断面
NO.2+12.00	6.50	0.3	1.70	11.1							
NO.3	8.00	1.1	0.70	5.6							
小計	22.01			16.7			0.0				
合計	60.00			20.1			0.0				

大型土のう

延長調書

左側			右側		
位置	延長	摘要	位置	延長	摘要
NO. 0付近	2.0				
計	2.0		計	0.0	
合計	2.0	袋			

土のう（小口並べ）

延長調書

位置	延長	摘要	位置	延長	摘要
NO. 4+6. 0付近	2.4				
計	2.4		計	0.0	
合計	2.4	m2			

仮排水管（シングル管 φ600）

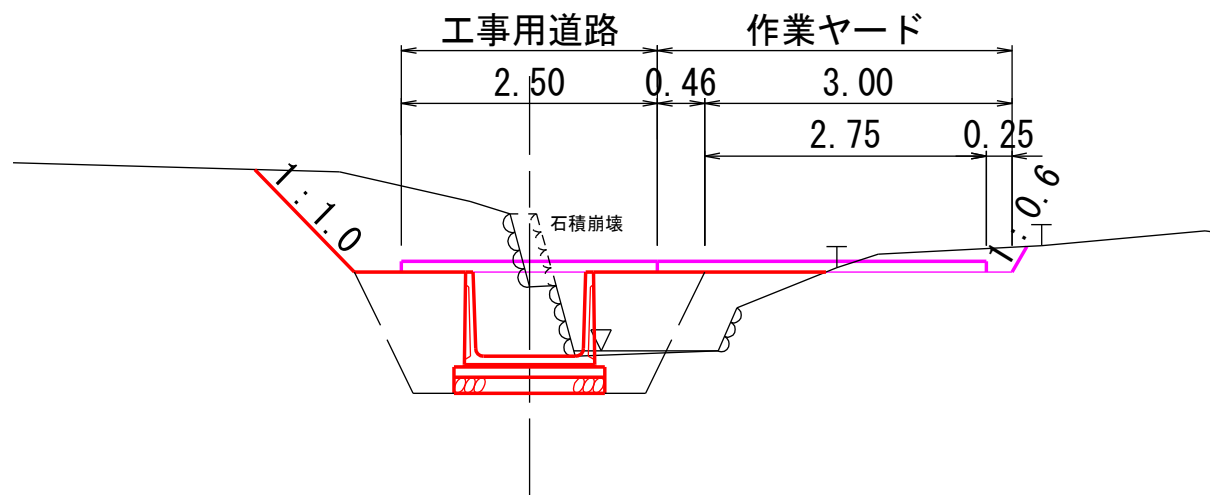
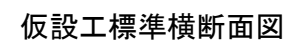
延長調書

左 側			右 側		
位 置	延 長	摘 要	位 置	延 長	摘 要
			NO. 0 ~ NO. 4+6. 0	87. 0	
計	0. 0		計	87. 0	
合 計	87. 0	m			

延長調書

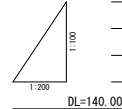
位 置	延 長	摘 要	位 置	延 長	摘 要
計	0. 0		計	0. 0	
合 計	0. 0				

数量計算書

[illegible]



路線名	高 橋 水 路		
高 橋 水 路 改 良 工 事			
図 名	平 面 図		
位 置	三 朝 町 高 橋		
縮 尺	1 : 500	単 位	M
図 号	全 12	葉 中 の 内 1	
令和	年 度 施 工		三 朝 町
三 朝 町 役 場 建 設 水 道 課			

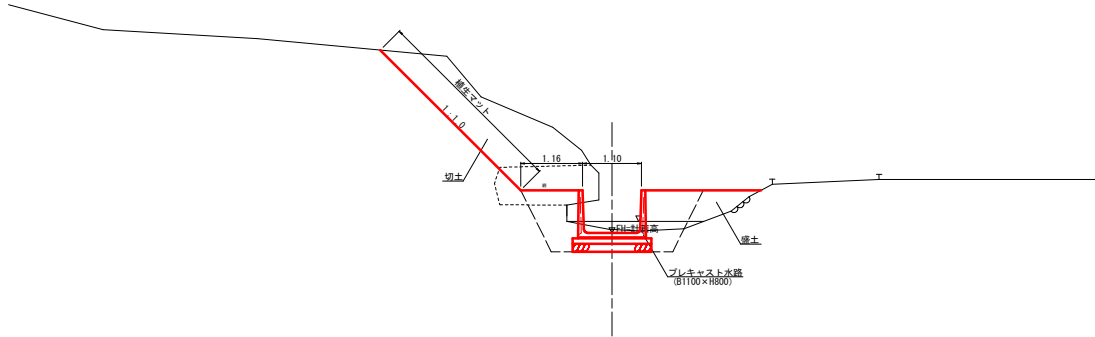


勾	配
盛	土
切	土
計	画 高
地	盤 高
追	加 距 離
単	距 離
測	点
曲	線
片	勾配すり図
拡	幅すり図

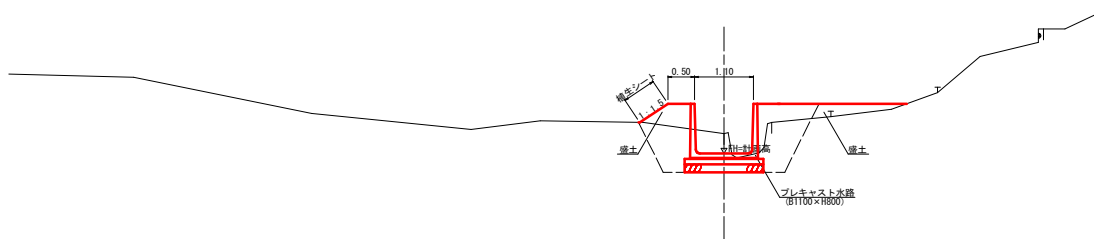
路線名	高橋水路		
高橋水路改修工事			
図名	縦断面図		
位置	東伯郡 三朝町 高橋		
縮尺	$S: H=1:200$ $V=1:100$	単位	M
図号	全 12 葉中の内		2
令和	年度施工		三朝町
三朝町役場 建設水道課			

標準横断面図
S=1 : 50

NO. 2+12.0付近



N0. 0+2. 0付近



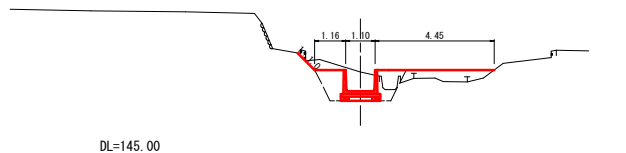
路 線 名	高 橋 水 路		
高 橋 水 路 改 修 工 事			
図 名	標 準 横 断 面 図		
位 置	東 伯 郡	三 朝 町	高 橋
縮 尺	1 : 50	単 位	M
図 号	全 12	葉 中 の 内	3
令 和	年 度 施 工		三 朝 町
	三 朝 町 役 場		建 設 水 道 課

EC. 1

GH=148.06
FH=147.34

掘削 C = -
盛土 B = 1.8
床掘(掘削) E1= 0.4
床掘 E2= 3.3
埋戻 F = 1.8
取壊 Co= -
法面整形 L1= 0.9

D=5.21

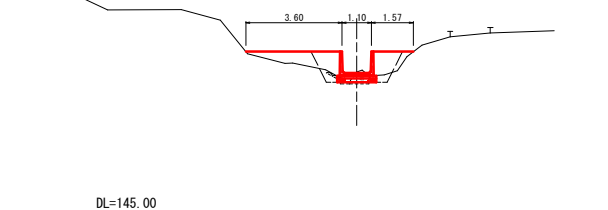


NO. 1

GH=150.20
FH=150.16

掘削 C = -
盛土 B = 4.0
床掘(掘削) E1= -
床掘 E2= 3.3
埋戻 F = 1.8
取壊 Co= -
法面整形 L1= -

D=3.64

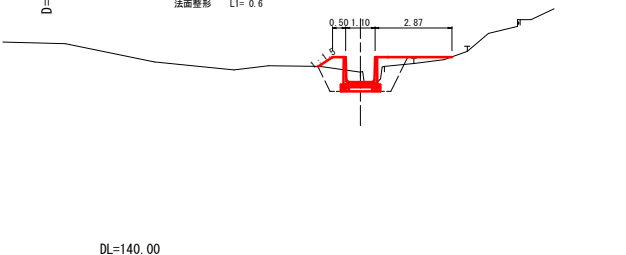


BC. 1

GH=146.92
FH=146.55

掘削 C = -
盛土 B = 1.9
床掘(掘削) E1= -
床掘 E2= 3.6
埋戻 F = 1.9
取壊 Co= -
法面整形 L1= 0.6

D=2.79

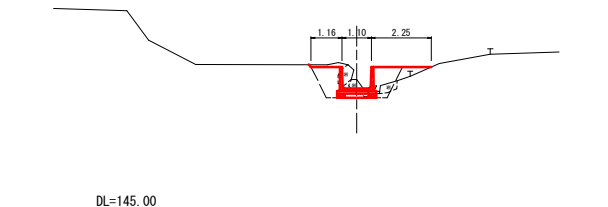


NO. 0+16.00

GH=149.84
FH=149.51

掘削 C = -
盛土 B = 1.6
床掘(掘削) E1= 0.2
床掘 E2= 3.3
埋戻 F = 1.8
取壊 Co= -
法面整形 L1= 0.1

D=4.00

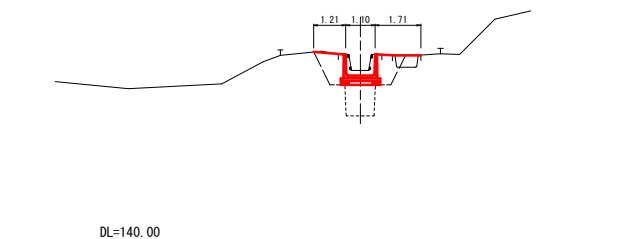


NO. 0

GH=146.35
FH=146.15

掘削 C = -
盛土 B = 0.8
床掘(掘削) E1= -
床掘 E2= 3.3
埋戻 F = 1.8
取壊 Co= -
法面整形 L1= -

D=2.00

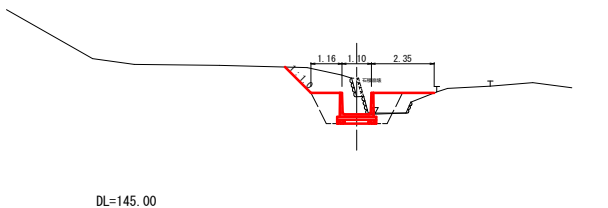


NO. 0+10.00

GH=149.20
FH=148.54

掘削 C = -
盛土 B = 1.5
床掘(掘削) E1= 1.6
床掘 E2= 3.3
埋戻 F = 1.8
取壊 Co= -
法面整形 L1= 1.4

D=6.00



NO. 0~NO. 1

路線名	高橋水路
図名	高橋水路改修工事
位置	東伯郡三朝町高橋
縮尺	1:100 単位 M
図号	全 12 葉中の内 4
令和	年度施工
三朝町役場	建設水道課

EC. 3

GH=153. 41
FH=152. 52

掘削 C = -
盛土 B = 0.5
床掘(掘削) E1= 0.1
床掘 E2= 3.3
埋戻 F = 1.8
取壊 Co= -
法面整形 L1= -

D=3. 42

DL=145. 00

NO. 2+5. 50

GH=153. 18
FH=153. 54

掘削 C = -
盛土 B = 2.1
床掘(掘削) E1= 2.8
床掘 E2= 3.3
埋戻 F = 1.8
取壊 Co= -
法面整形 L1= 4.8

D=6. 50

DL=150. 00

SP. 3

GH=152. 13
FH=151. 88

掘削 C = -
盛土 B = 2.3
床掘(掘削) E1= -
床掘 E2= 3.3
埋戻 F = 1.8
取壊 Co= -
法面整形 L1= -

D=3. 97

DL=145. 00

NO. 2

GH=154. 15
FH=153. 20

掘削 C = -
盛土 B = 2.0
床掘(掘削) E1= 1.1
床掘 E2= 3.3
埋戻 F = 1.8
取壊 Co= -
法面整形 L1= 2.1

D=5. 50

DL=150. 00

EC. 2

GH=149. 98
FH=150. 75

掘削 C = -
盛土 B = 3.7
床掘(掘削) E1= 0.8
床掘 E2= 3.3
埋戻 F = 1.8
取壊 Co= -
法面整形 L1= 0.9

D=6. 96

DL=145. 00

SP. 4

GH=153. 52
FH=153. 08

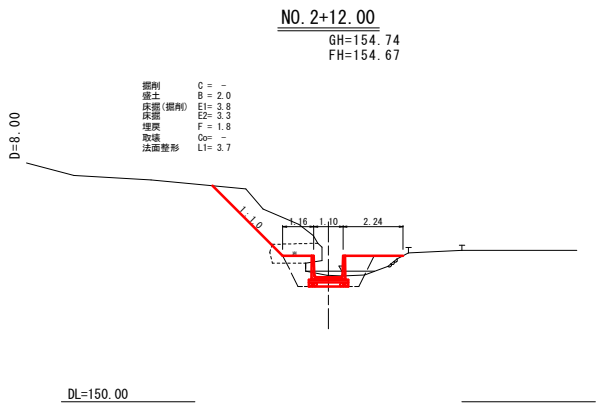
掘削 C = -
盛土 B = 2.0
床掘(掘削) E1= 0.1
床掘 E2= 3.3
埋戻 F = 1.8
取壊 Co= -
法面整形 L1= 0.2

D=2. 01

DL=150. 00

EC. 2~NO. 2+5. 50

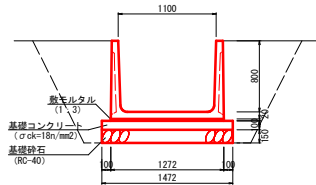
路線名	高 橋 水 路
高 橋 水 路 改 修 工 事	
図 名	横 断 面 図
位 置	東 伯 郡 三 朝 町 高 橋
縮 尺	1 : 100 単 位 M
図 号	全 12 葉 中 の 内 5
令 和	年 度 施 工 三 朝 町
	三 朝 町 役 場 建 設 水 道 課



NO. 2+12.00

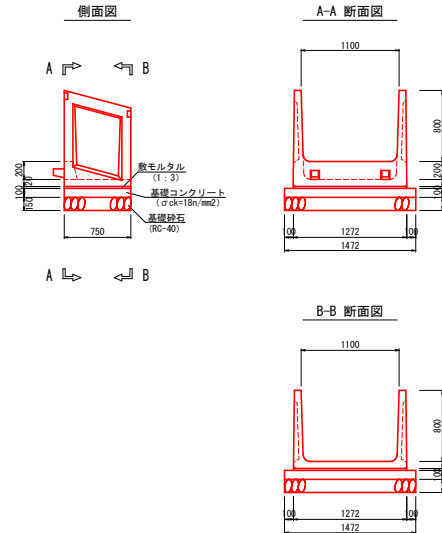
路線名	高 橋 水 路		
高 橋 水 路 改 修 工 事			
図 名	横 断 面 図		
位 置	東 伯 郡	三 朝 町	高 橋
縮 尺	1 : 100	単 位	M
図 号	全 12	葉 中 の 内	6
令 和	年 度 施 工		三 朝 町
三 朝 町 役 場 建 設 水 道 課			

プレキャスト水路 S=1:30
(B1100×H800) (単位：mm)



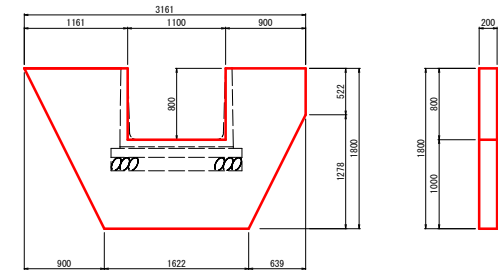
数量表 10m当り			
名称	規格	単位	数量
プレキャスト水路	H800×B1100	m	10.000
敷モルタル	1:3	m ³	0.254
基礎コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	1.472
型枠	均し基礎コンクリート	m ²	2.000
基礎砂石	RC-40, t=0.15m	m ²	14.720

落差溝 S=1:30
(B1100×H800) (単位：mm)



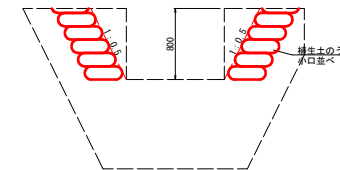
数量表 10m当り			
名称	規格	単位	数量
落差溝	H800×B1100 L=750	本	13.333
敷モルタル	1:3	m ³	0.254
基礎コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	1.472
型枠	均し基礎コンクリート	m ²	2.000
基礎砂石	RC-40, t=0.15m	m ²	14.720

端止コンクリート S=1:30
(単位：mm)



数量表 1箇所当り			
名称	規格	単位	数量
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	0.718
型枠	小型	m ²	7.607

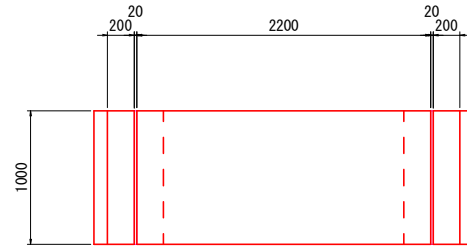
すり付け工 (植生土のう) S=1:30
(単位：mm)



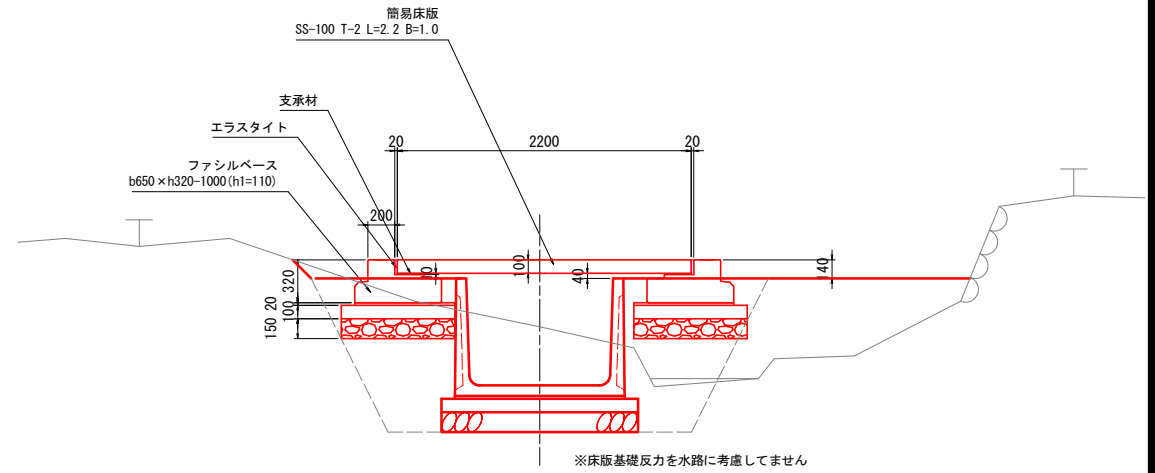
路線名	高橋水路		
高橋水路改修工事			
図名	構造図		
位置	三朝町高橋		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全 12 葉中の内 7		
令和	年度施工		三朝町
三朝町役場 建設水道課			

床版参考割付図

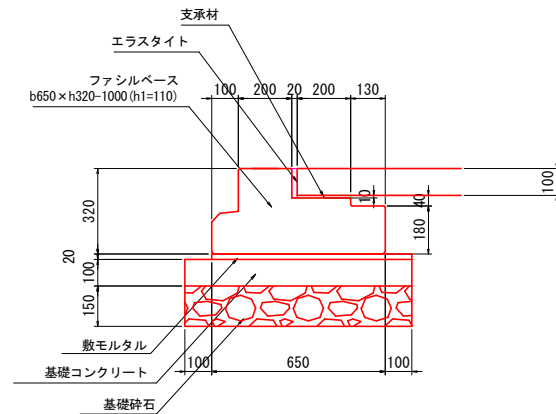
平面図
S=1/20



断面図
S=1/20



簡易床版基礎台詳細図
S=1/10



仕様

使用スラブ	SS-100 T-2
荷重	T-2
桁長	2.2 m

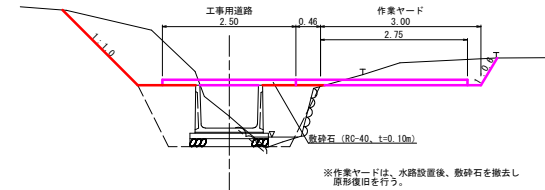
数量表		1箇所当り	
名称	規格	単位	数量
簡易床版	T-2, B1000-L2200	枚	1.000
床版簡易基礎台	b650 x h320-1000 (h1=110)	個	2.000
支承材	t=10mm	m2	0.400
目地材	エラストイト t=20mm	m2	0.220
敷モルタル	1:3	m3	0.026
基礎コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m3	0.170
型枠	均し基礎コンクリート	m2	0.400
基礎砕石	RC-40, t=0.15m	m2	1.700

路線名	高橋水路		
高橋水路改修工事			
図名	構造図		
位置	三朝町高橋		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全 12 葉中の内 8		
令和	年度施工	三朝町	
三朝町役場 建設水道課			

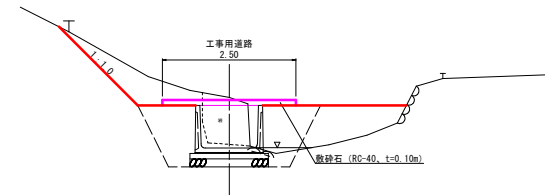
仮設平面図
S=1:500

標準横断面図
S=1:50

N0.3付近



N0.2付近



水路工の主な施工手順を以下に示す

- ① 仮排水管設置 仮締切・仮排水管設置する。
- ② 工事用道路及び作業ヤード設置 既設水路に計画水路上流側まで工事用道路を設置する。水路右側耕作地には作業ヤードを設置する。
- ③ 水路工設置
- ④ 作業ヤード撤去 作業ヤードの撤去（原形復旧）を行う。
- ⑤ 工事用道路撤去 工事用道路の撤去（原形復旧）を行う。
- ⑥ 仮排水管撤去

※留意事項

1. 工事用道路を通行する作業機械は、バックホウ（0.45m³）及び特装車を考えている。
2. 作業残土の処理は、水路右側耕作地を見込んでいるが残土処理の位置及び敷均し等について、監督員と協議を行うこと。（残土処理については、地権者に確認済み）
3. 作業ヤード予定地に柚子の木があり、施工前に権者に確認すること。

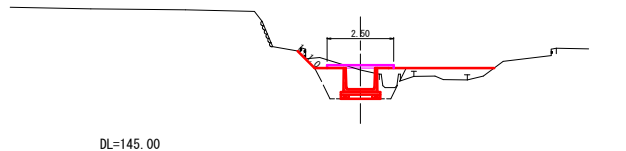
（参考図）

路線名	高橋水路
高橋水路改修工事	
図名	仮設平面図・標準横断面図
位置	三朝町高橋
縮尺	図示単位 M
図号	全 12 葉中の内 9
令和	年度施工 三朝町
三朝町役場 建設水道課	

EC. 1

GH=148.06
FH=147.34

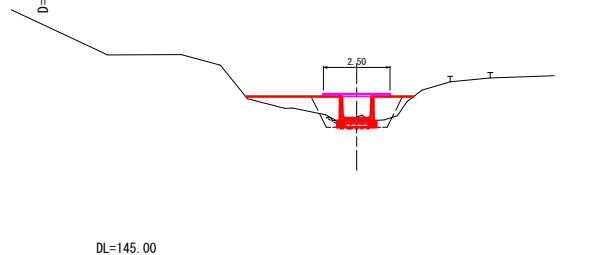
D=5.21



NO. 1

GH=150.20
FH=150.16

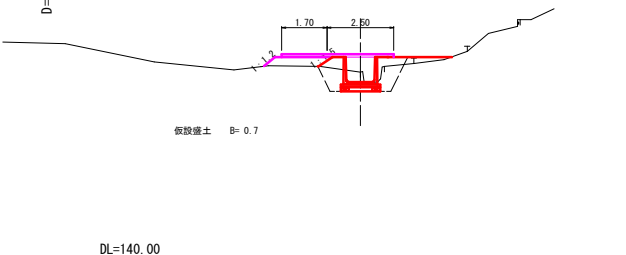
D=3.64



BC. 1

GH=146.92
FH=146.55

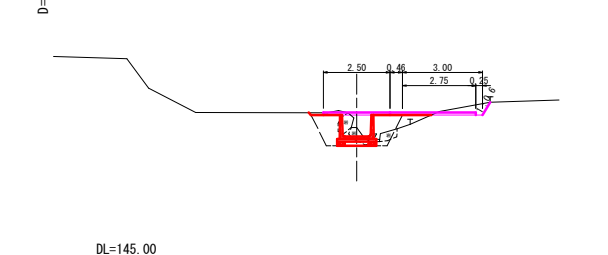
D=2.79



NO. 0+16.00

GH=149.84
FH=149.51

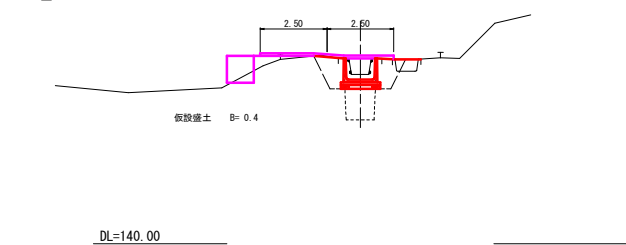
D=4.00



NO. 0

GH=146.35
FH=146.15

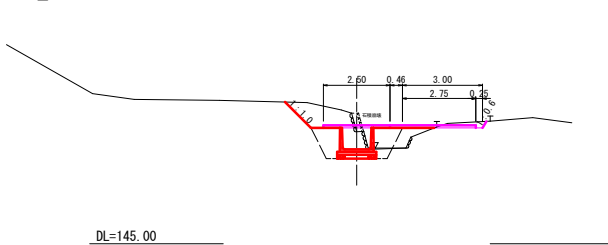
D=2.00



NO. 0+10.00

GH=149.20
FH=148.54

D=6.00

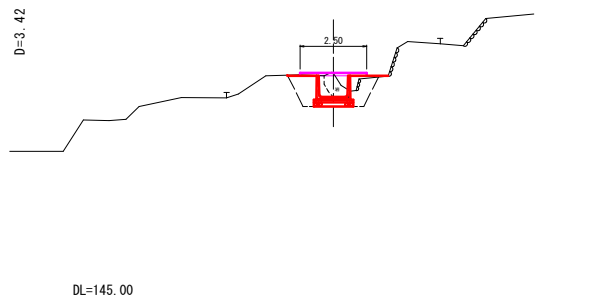


(参考) NO. 0~NO. 1

路線名	高橋水路
高橋水路改修工事	
図名	横断面図(工事用道路)
位置	東伯郡三朝町高橋
縮尺	1:100 単位 M
図号	全 12 葉中の内 10
令和	年度施工 三朝町
	三朝町役場 建設水道課

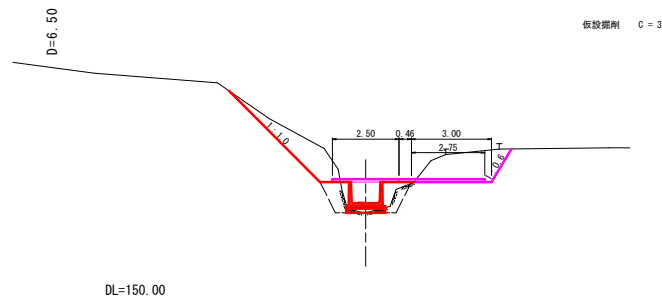
EC. 3

GH=153. 41
FH=152. 52



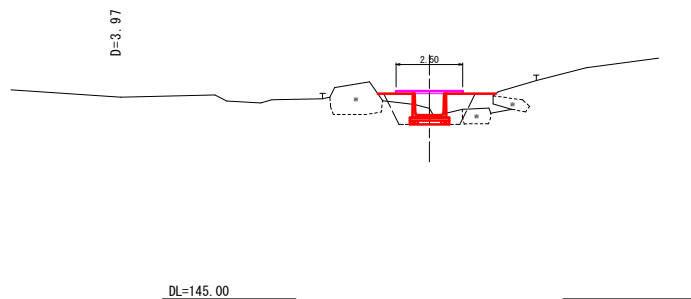
NO. 2+5. 50

GH=153. 18
FH=153. 54



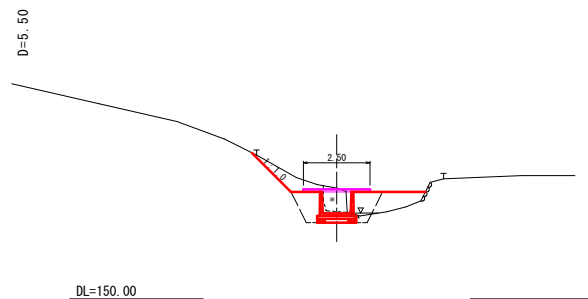
SP. 3

GH=152. 13
FH=151. 88



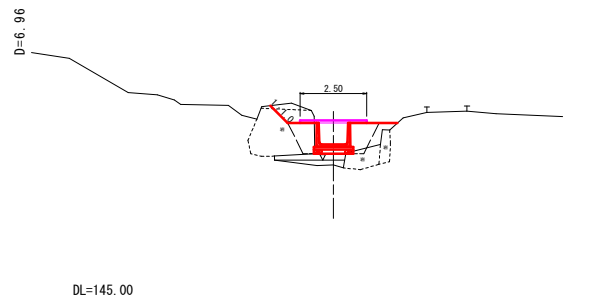
NO. 2

GH=154. 15
FH=153. 20



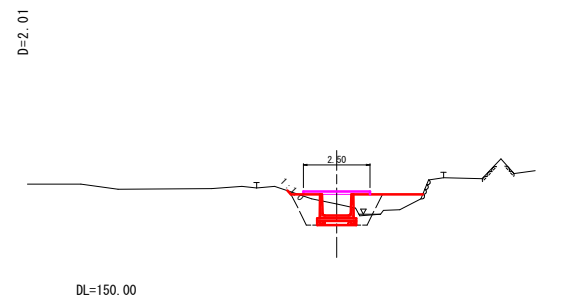
EC. 2

GH=149. 98
FH=150. 75



SP. 4

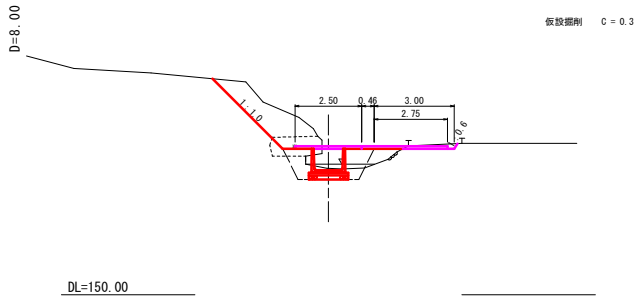
GH=153. 52
FH=153. 08



(参考) EC. 2~NO. 2+5. 50

路線名	高橋水路		
図名	高橋水路改修工事		
位置	横断面図(工事用道路)		
縮尺	1:100	単位	M
図号	全 12	葉中の内	11
令和	年度施工	三朝町	
	三朝町役場	建設水道課	

NO. 2+12.00
GH=154.74
FH=154.67



(参考) NO. 2+12.00

路線名	高橋水路		
図名	高橋水路改修工事		
位置	横断面図(工事用道路)		
縮尺	1:100	単位	M
図号	全 12	葉中の内	12
令和	年度施工	三朝町	
	三朝町役場	建設水道課	



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和7年度

農業水路等長寿命化・防災減災事業

高橋水路改修工事

金抜き設計書

（当初）

三朝町

T3136401

T3136401

T3136401

T3136401

T3136401

T3136401

T3136401

T3136401

事業名 農業水路等長寿命化・防災減災事業

工事名 高橋水路改修工事

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接工事費 (仮設工を除く)					
・水路改修					
・ ・ 土工	1.000	式			
・ ・ ・ 掘削工	1.000	式			1 式当たり
SP 掘削 土砂,上記以外(小規模),-, -, 標準, -, -, -	50.000	m3			歩A・単A S単 19号
SP 掘削 軟岩,片切掘削, -, -, -, -, 無し, 無し	12.000	m3			歩A・単A S単 20号
合 計					
・ ・ ・ 盛土工	1.000	式			1 式当たり
盛土(購入土) 2.5m以上4.0m未満, -, -, なし	74.000	m3			歩A・単A S単 22号
山土	74.000	m3			歩A・単A
盛土(流用土) 2.5m以上4.0m未満, -, -, なし	36.000	m3			歩A・単A S単 23号
合 計					
・ ・ ・ 整形仕上げ工	1.000	式			1 式当たり
SP 法面整形 切土部, -, 無し, け質土, 砂及び砂質土, 粘性土, なし	66.000	m ²			歩A・単A S単 25号
SP 法面整形 盛土部, 有り, 無し, け質土, 砂及び砂質土, 粘性土, なし	1.000	m ²			歩A・単A S単 26号
合 計					
・ ・ ・ 作業残土処理工	1.000	式			1 式当たり
SP 整地 残土受け入れ地での処理, -, -, なし	109.000	m3			歩A・単A S単 27号
合 計					
・ ・ 水路工	1.000	式			
・ ・ ・ 作業土工	1.000	式			1 式当たり
SP 床掘り 土砂,平均施工幅1m以上2m未満, 無し, 無し, なし	172.000	m3			歩A・単A S単 21号
SP 路体 (築堤) 盛土・埋戻 2.5m以上4.0m未満, -, -, なし	94.000	m3			歩A・単A S単 24号
合 計					
・ ・ ・ ブレキャスト水路工	1.000	式			1 式当たり
ブレキャスト水路据付 B1100 × H800	49.700	m			歩A・単A T単 1号
落差工据付 B1100 × H800	2.300	m			歩A・単A T単 2号
端止コンクリート	1.000	箇所			歩A・単A T単 3号
すり付け工 植生土のう	2.000	m ²			歩A・単A T単 6号
簡易床版設置	1.000	箇所			歩A・単A T単 4号
合 計					
・ ・ 法面工	1.000	式			
・ ・ ・ 植生工	1.000	式			1 式当たり
【法面工 (植生ネット工)】 植生マット工,肥料袋付・人工張芝付(二重ネット),250m2未満, -	66.000	m ²			歩A・単A S単 9号
【法面工 (植生ネット工)】 植生シート工,肥料袋無・人工張芝付(一重ネット標準),250m2未満, -	1.000	m ²			歩A・単A S単 10号
合 計					

[illegible]

T3136401

[illegible]

T3136401

事業名	農業水路等長寿命化・防災減災事業
工事名	高橋水路改修工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単 - 1号 *** 機械小運搬(土砂類、生コン)					
	機械小運搬(土砂類、生コン) 生コンリ-ト,30～50m		m3			歩A・単A
	*** S単 - 2号 *** 機械小運搬(土砂類、生コン)					
	機械小運搬(土砂類、生コン) 砂・砂利・礫石,30～50m		m3			歩A・単A
	*** S単 - 3号 *** 機械小運搬(二次製品、管類、セメント類)					
	機械小運搬(二次製品、管類、セメント類) コンクリート二次製品,30～50m		ton			歩A・単A
	*** S単 - 4号 *** 普通作業員					
	普通作業員		人			歩A・単A
	*** S単 - 5号 *** 高密度ポリエチレン管					
	高密度ポリエチレン管 シングル φ600,...		m			歩A・単A
	*** S単 - 6号 *** 植生土のう					
	植生土のう 種子肥料付き 幅40×長さ60cm		各単位			歩A・単A
	*** S単 - 7号 *** コン殻処分費					
	コン殻処分費		ton			歩A・単A
	*** S単 - 8号 *** 木くず処分費					
	木くず処分費 木くず		ton			歩A・単A
	*** S単 - 9号 *** 【法面工(植生補工)】					
	【法面工(植生補工)】 植生マット工,肥料袋付・人工張芝付(二重マット),250m2未満,-		m ²			歩A・単A
	*** S単 - 10号 *** 【法面工(植生補工)】					
	【法面工(植生補工)】 植生シート工,肥料袋無・人工張芝付(一重マット標準),250m2未満,-		m ²			歩A・単A
	*** S単 - 11号 *** 【構造物取壊し】					
	【構造物取壊し】 無筋,なし,機械,昼間施工,しない		m3			歩A・単A
	*** S単 - 12号 *** 【排水構造物工】					
	【排水構造物工】 U型側溝,昼間施工,L=2000,1000kg/個以下,なし,-,-,基礎砕石の施工有り,再利用撤去を行なわない		m			歩A・単A
	*** S単 - 13号 *** 【排水構造物工】					
	【排水構造物工】 U型側溝,昼間施工,L=2000,1000kgを超え2000kg/個以下,なし,-,-,基礎砕石の施工有り,再利用撤去を行なわない		m			歩A・単A
	*** S単 - 14号 *** 仮設管設置					
	硬質ポリ塩化ビニル管機械布設 VU,600mm,直管(両差し口),4.0m管,0箇所,なし		m			歩A・単A
	*** S単 - 15号 *** 仮設管撤去					
	硬質ポリ塩化ビニル管機械布設 VU,600mm,直管(両差し口),4.0m管,0箇所,なし		m			歩A・単A
	*** S単 - 16号 *** 大型土のう工					
	大型土のう工 製作・設置,バケツ約,購入土,0m3,大型土のう袋(1.0t用),なし,なし		袋			歩A・単A
	*** S単 - 17号 *** 大型土のう工					
	大型土のう工 撤去,バケツ約,0m3,大型土のう袋(1.0t用),なし,なし		袋			歩A・単A
	*** S単 - 18号 *** 運搬(伐開、除根、除草)					
	運搬(伐開、除根、除草) 21.0km 以下,良好		空m3			歩A・単A
	*** S単 - 19号 *** SP 掘削					
	SP 掘削 土砂,上記以外(小規模),-, -, 標準, -, -, -		m3			歩A・単A
	*** S単 - 20号 *** SP 掘削					
	SP 掘削 軟岩,片切掘削, -, -, -, 無し,無し		m3			歩A・単A
	*** S単 - 21号 *** SP 床掘り					

事業名	農業水路等長寿命化・防災減災事業
工事名	高橋水路改修工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	SP 床掘り 土砂,平均施工幅1m以上2m未満,無し,無し,なし *** S単 - 22号 ***		m3			歩A・単A
	盛土(購入土)					
	SP 路体(築堤)盛土・埋戻 2.5m以上4.0m未満,-,-,なし *** S単 - 23号 ***		m3			歩A・単A
	盛土(流用土)					
	SP 路体(築堤)盛土・埋戻 2.5m以上4.0m未満,-,-,なし *** S単 - 24号 ***		m3			歩A・単A
	SP 路体(築堤)盛土・埋戻 2.5m以上4.0m未満,-,-,なし *** S単 - 25号 ***		m3			歩A・単A
	SP 法面整形 SP 法面整形 切土部,-,無し,け質土、砂及び砂質土、粘性土,なし *** S単 - 26号 ***		m ²			歩A・単A
	SP 法面整形 盛土部,有り,無し,け質土、砂及び砂質土、粘性土,なし *** S単 - 27号 ***		m ²			歩A・単A
	SP 整地 SP 整地 残土受入れ地での処理,-,-,なし *** S単 - 28号 ***		m3			歩A・単A
	SP 殻運搬 SP 殻運搬 コンクリート(無筋)構造物とりこわし,機械積込,有り,23.2km以下 *** S単 - 29号 ***		m3			歩A・単A
	SP 舗装版切断 SP 舗装版切断 コンクリート舗装版,-,15cm以下,- *** S単 - 30号 ***		m			歩A・単A
	SP 基礎碎石 SP 基礎碎石 12.5cmを超え17.5cm以下,計上する,なし,再生クラッシャーラン RC-40 40~0mm *** S単 - 31号 ***		m ²			歩A・単A
	SP コンクリート SP コンクリート 小型構造物,片割れ(レン機能付)打設,計上する,-,一般養生,-,-,-,なし,18-8-40(高炉B) W/C65% *** S単 - 32号 ***		m3			歩A・単A
	SP コンクリート SP コンクリート 小型構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,無し,-,18-8-40(高炉B) W/C65% *** S単 - 33号 ***		m3			歩A・単A
	SP 型枠 SP 型枠 一般型枠,均しコンクリート *** S単 - 34号 ***		m ²			歩A・単A
	SP 型枠 SP 型枠 一般型枠,小型構造物 *** S単 - 35号 ***		m ²			歩A・単A
	SP 目地板 SP 目地板 30m2未満,計上する,目地板(瀝青質板) t=20mm *** S単 - 36号 ***		m ²			歩A・単A
	モルタル現場練合わせ モルタル現場練合わせ 洗砂(細目),1:3 *** S単 - 37号 ***		m3			歩A・単A
	砂利舗装工(機械) 砂利舗装工(機械) 再生クワッパ, RCC-40,10cm,2.0m以上 2.5m未満,敷均し,必要,あり,なし		m ²			歩A・単A
	*** T単 - 1号 *** プレキャスト水路据付					
	B1100×H800 *** T単 - 2号 *** 落差工据付		m			歩A・単A
	B1100×H800 *** T単 - 3号 *** 端止コンクリート		m			歩A・単A
	*** T単 - 4号 *** 簡易床版設置		箇所			歩A・単A
			箇所			歩A・単A

事業名	農業水路等長寿命化・防災減災事業
工事名	高橋水路改修工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単 - 1号 ***					
	機械小運搬(土砂類、生コン)		m3		1.000 日	歩A 当たり算出
	機械小運搬(土砂類、生コン) 生コンクリート、30～50m			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0	
	1)材料	生コンクリート		超勤時間:0.0	深夜時間:0.0	
	2)運搬距離区分	30～50m		公社割引補正:なし	週休:補正なし	
				時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	夜間制約作業時間:0.0					
	普通作業員	0.260	人			
	不整地運搬車[加圧型・油圧ダンプ式] 加圧型油圧ダンプ4.0ton	1.570	供用日			
	軽油					
	バトロ給油	65.000	L			
	運転手(特殊) (不整地運搬車運転)	1.000	人			
	合 計					算出数量 34.200 m3
	単 価		m3			
	*** S単 - 2号 ***					
	機械小運搬(土砂類、生コン)		m3		1.000 日	歩A 当たり算出
	機械小運搬(土砂類、生コン) 砂・砂利・栗石、30～50m			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0	
	1)材料	砂・砂利・栗石		超勤時間:0.0	深夜時間:0.0	
	2)運搬距離区分	30～50m		公社割引補正:なし	週休:補正なし	
				時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	夜間制約作業時間:0.0					
	不整地運搬車[加圧型・油圧ダンプ式] 加圧型油圧ダンプ4.0ton	1.570	供用日			
	軽油					
	バトロ給油	65.000	L			
	運転手(特殊) (不整地運搬車運転)	1.000	人			
	合 計					算出数量 71.100 m3
	単 価		m3			
	*** S単 - 3号 ***					
	機械小運搬(二次製品、管類、セメント類)		ton		1.000 日	歩A 当たり算出
	機械小運搬(二次製品、管類、セメント類) コンクリート二次製品、30～50m			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0	
	1)運搬距離区分	30～50m		超勤時間:0.0	深夜時間:0.0	
	2)材料	コンクリート二次製品		公社割引補正:なし	週休:補正なし	
				時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	夜間制約作業時間:0.0					
	特殊作業員	0.790	人			
	普通作業員	1.300	人			
	不整地運搬車[加圧型・カーゴ式・クレーン装置付] 3.5t積 2t吊	2.100	供用日			
	軽油					
	バトロ給油	30.000	L			
	運転手(特殊)	1.000	人			
	合 計					算出数量 41.900 ton
	単 価		ton			
	*** S単 - 4号 ***					
	普通作業員		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	普通作業員			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0	
	1)労務コード			超勤時間:0.0	深夜時間:0.0	
	2)労務単価算定区分			公社割引補正:なし	週休:補正なし	
				時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	夜間制約作業時間:0.0					
	普通作業員	1.000	人			
	合 計					算出数量 1.000 人

事業名	農業水路等長寿命化・防災減災事業
工事名	高橋水路改修工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	単 価					
	*** S単 - 5号 ***					
	高密度ポリエチレン管		m		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	高密度ポリエチレン管 シングル φ600,.			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P) 3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)	地域資材(Pコード)				
	高密度ポリエチレン管 シングル φ600	1.000	m			
	合 計					算出数量 1.000 各単位
	単 価					
	*** S単 - 6号 ***					
	植生土のう		各単位		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	植生土のう 種子肥料付き 幅40×長さ60cm			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	
	1)地域資材単価コード 2)資材規格 3)単価の入力	種子肥料付き 幅40×長さ60cm				
	植生土のう 種子肥料付き 幅40×長さ60cm	1.000	各単位			
	合 計					算出数量 1.000 各単位
	単 価					
	*** S単 - 7号 ***					
	Con殻処分費		ton		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	Con殻処分費			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	
	1)地域資材単価コード 2)資材規格 3)単価の入力					
	Con殻処分費	1.000	ton			
	合 計					算出数量 1.000 各単位
	単 価					
	*** S単 - 8号 ***					
	木くず処分費		ton		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	木くず処分費 木くず			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	
	1)地域資材単価コード 2)資材規格 3)単価の入力	木くず				
	木くず処分費 木くず	1.000	ton			
	合 計					算出数量 1.000 各単位
	単 価					
	*** S単 - 9号 ***					
	【法面工(植生柵工)】		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
	【法面工(植生柵工)】 植生マット工,肥料袋付・人工張芝付(二重柵),250m2未満,-			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	
	1)施工区分 2)柵区分 3)施工規模 4)時間的制約	植生マット工 肥料袋付・人工張芝付(二重柵) 250m2未満 -				

事業名	農業水路等長寿命化・防災減災事業
工事名	高橋水路改修工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	植生マット工 肥料袋付・人工張芝付(二重柵)	1.350	m ²			
	合 計					算出数量 1.000 m ²
	単 価		m ²			
	*** S 単 - 10号 ***					
	【法面工（植生柵工）】		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
	【法面工（植生柵工）】 植生シート工,肥料袋無・人工張芝付(一重柵標準),250m2未満,-			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 会社割引補正:なし 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	
	1)施工区分	植生シート工				
	2)柵区分	肥料袋無・人工張芝付(一重柵標準)				
	3)施工規模	250m2未満				
	4)時間的制約	-				
	植生シート工 肥料袋無・人工張芝付(一重柵標準)	1.350	m ²			
	合 計					算出数量 1.000 m ²
	単 価		m ²			
	*** S 単 - 11号 ***					
	【構造物取壊し】		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	【構造物取壊し】 無筋,なし,機械,昼間施工,しない			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 会社割引補正:なし 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	
	1)作業区分	無筋				
	2)時間的制約	なし				
	3)施工区分	機械				
	4)施工区分	昼間施工				
	5)低騒音・低振動対策	しない				
	構造物とりこわし工無筋構造物 制約無 機械 機労 昼間	1.000	m3			
	合 計					算出数量 1.000 m3
	単 価		m3			
	*** S 単 - 12号 ***					
	【排水構造物工】		m		1.000 [各単位]	歩A 当たり算出
	【排水構造物工】 U型側溝,昼間施工,L=2000,1000kg/個以下,なし,-,-,基礎砕石の施工有り,再利用撤去を行なわない			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 会社割引補正:なし 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	
	1)施工区分	U型側溝				
	2)施工区分	昼間施工				
	3)規格	L=2000				
	4)規格	1000kg/個以下				
	5)時間的制約	なし				
	6)L=1000を使用	L=1000を使用しない				
	7)L=4000を使用	L=4000を使用しない				
	8)法面小段面	-				
	9)法面縦排水	-				
	10)再利用撤去の有無	再利用撤去を行なわない				
	11)基礎砕石の施工有無	基礎砕石の施工有り				
	排水構造物工 U型側溝 時間的制約無 L=2000mm 1000kg/個以下 機・労 昼間単価	1.000	m			
	合 計					算出数量 1.000 [各単位]
	単 価		[各単位]			
	*** S 単 - 13号 ***					
	【排水構造物工】		m		1.000 [各単位]	歩A 当たり算出
	【排水構造物工】 U型側溝,昼間施工,L=2000,1000kgを超え2000kg/個以下,なし,-,-,基礎砕石の施工有り,再利用撤去を行なわない			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 会社割引補正:なし 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	
	1)施工区分	U型側溝				
	2)施工区分	昼間施工				
	3)規格	L=2000				
	4)規格	1000kgを超え2000kg/個以下				

事業名	農業水路等長寿命化・防災減災事業
工事名	高橋水路改修工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	5)時間的制約	なし				
	6)L=1000を使用	L=1000を使用しない				
	7)L=4000を使用	L=4000を使用しない				
	8)法面小段面	-				
	9)法面縦排水	-				
	10)再利用撤去の有無	再利用撤去を行わない				
	11)基礎砕石の施工有無	基礎砕石の施工有り				
	排水構造物工 U型側溝 時間的制約無 L=2000mm 1000を超え2000kg/個以下 機・労 昼間単価	1.000	m			
	合 計					算出数量 1.000 [各単位]
	単 価		[各単位]			
	*** S単 - 14号 ***					
	仮設管設置		m		10.000 m	歩A 当たり算出
	硬質ポリ塩化ビニル管機械布設 VU, 600mm, 直管(両差し口), 4.0m管, 0箇所, なし			冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし	豪雪補正: 1.0 % 基本給時間: 8.0	
	1)管種区分	VU		超勤時間: 0.0	深夜時間: 0.0	
	2)管径区分(mm)	600mm		公社割引補正: なし	週休: 補正なし	
	3)形状区分	直管(両差し口)		時間的制約: なし	制約作業時間: 0.0	
	4)管長区分	4.0m管		夜間制約作業時間: 0.0		
	5)接合箇所	0箇所				
	6)長期割引単価区分(賃料機械)					
	硬質ポリ塩化ビニル管 薄肉管VU 径600 長4.0m	2.440	本			計上無し
	諸雑費	0.020				計上無し
	土木一般世話役	0.190	人			
	特殊作業員	0.360	人			
	普通作業員	0.500	人			
	バックホ[加圧型・クレーン・超低・排対型(～2011)] 標準バックホ容量 山積0.45m3(平積0.35m3) 吊能力2.9t	0.190	日			
	軽油					
	バックホ給油	5.700	L			
	運転手(特殊)	0.130	人			
	合 計					算出数量 10.000 m
	単 価		m			
	*** S単 - 15号 ***					
	仮設管撤去		m		10.000 m	歩A 当たり算出
	硬質ポリ塩化ビニル管機械布設 VU, 600mm, 直管(両差し口), 4.0m管, 0箇所, なし			冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし	豪雪補正: 1.0 % 基本給時間: 8.0	
	1)管種区分	VU		超勤時間: 0.0	深夜時間: 0.0	
	2)管径区分(mm)	600mm		公社割引補正: なし	週休: 補正なし	
	3)形状区分	直管(両差し口)		時間的制約: なし	制約作業時間: 0.0	
	4)管長区分	4.0m管		夜間制約作業時間: 0.0		
	5)接合箇所	0箇所				
	6)長期割引単価区分(賃料機械)					
	硬質ポリ塩化ビニル管 薄肉管VU 径600 長4.0m	2.440	本			計上無し
	諸雑費	0.020				計上無し
	土木一般世話役	0.190	人			
	特殊作業員	0.360	人			
	普通作業員	0.500	人			
	バックホ[加圧型・クレーン・超低・排対型(～2011)] 標準バックホ容量 山積0.45m3(平積0.35m3) 吊能力2.9t	0.190	日			
	軽油					
	バックホ給油	5.700	L			
	運転手(特殊)	0.130	人			
	合 計					算出数量 10.000 m
	単 価		m			
	*** S単 - 16号 ***					

事業名	農業水路等長寿命化・防災減災事業
工事名	高橋水路改修工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	大型土のう工		袋		1.000 日	歩A 当たり算出
	大型土のう工			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0	
	製作・設置、バ ックリ、購入土、0m3、大型土のう袋(1.0t用)、なし、なし			超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	深夜時間:0.0 週休:補正なし	
	1)施工区分	製作・設置		時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	2)施工機械区分	バ ックリ		夜間制約作業時間:0.0		
	3)採取土区分	購入土				
	4)購入土材単価(m3当たり)					
	5)購入土材数量(m3/袋)	0.000m3				
	6)大型土のう袋区分	大型土のう袋(1.0t用)				
	7)単価0円区分(大型土のう袋)	なし				
	8)長期割引単価区分(賃料機械)					
	土木一般世話役					
		1.000	人			
	特殊作業員					
		1.000	人			
	普通作業員					
		1.000	人			
	諸雑費					
		0.040				
	大型土のう袋					計上無し
	大型土のう袋(1.0t用)	36.000	枚			
	購入土					計上無し
		0.000	m3			
	バ ックリ[加-ラ型・クレーン・超低・排対型(～2014)]					
	標準バ ック容量 山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t	1.390	日			
	軽油					
	バ トル給油	104.000	L			
	運転手(特殊)					
		1.000	人			
	合 計					算出数量 36.000 袋
	単 価		袋			
	*** S単 - 17号 ***					
	大型土のう工		袋		1.000 日	歩A 当たり算出
	大型土のう工			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0	
	撤去、バ ックリ、0m3、大型土のう袋(1.0t用)、なし、なし			超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	深夜時間:0.0 週休:補正なし	
	1)施工区分	撤去		時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	2)施工機械区分	バ ックリ		夜間制約作業時間:0.0		
	4)購入土材単価(m3当たり)					
	5)購入土材数量(m3/袋)	0.000m3				
	6)大型土のう袋区分	大型土のう袋(1.0t用)				
	7)単価0円区分(大型土のう袋)	なし				
	8)長期割引単価区分(賃料機械)					
	土木一般世話役					
		1.000	人			
	特殊作業員					
		1.000	人			
	バ ックリ[加-ラ型・クレーン・超低・排対型(～2014)]					
	標準バ ック容量 山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t	1.260	日			
	軽油					
	バ トル給油	78.000	L			
	運転手(特殊)					
		1.000	人			
	合 計					算出数量 144.000 袋
	単 価		袋			
	*** S単 - 18号 ***					
	運搬(伐開、除根、除草)		空m3		100.000 空m3	歩A 当たり算出
	運搬(伐開、除根、除草)			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0	
	21.0km 以下、良好			超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	深夜時間:0.0 週休:補正なし	
	1)運搬距離	21.0km 以下		時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	2)路面条件	良好		夜間制約作業時間:0.0		
	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル]					
	10t積級	3.640	供用日			
	タイヤ消耗費(DT国産・普通・D)					
	積載重量 10.0t積	3.640	供用日			
	軽油					
	バ トル給油	168.000	L			
	運転手(一般)					
		2.800	人			

事業名	農業水路等長寿命化・防災減災事業
工事名	高橋水路改修工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	合 計					算出数量 100.000 空m3
	単 価		空m3			
	*** S単 - 19号 ***					
	SP 掘削		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 掘削 土砂,上記以外(小規模),-, -,標準, -, -, -			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	豪雪補正:1.0 % 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	
	1)土質	土砂				
	2)施工方法	上記以外(小規模)				
	3)押土の有無	-				
	4)障害の有無	-				
	5)施工数量	標準				
	6)火薬使用	-				
	7)破砕片除去の有無	-				
	8)集積押土の有無	-				
	単 価		m3			
	*** S単 - 20号 ***					
	SP 掘削		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 掘削 軟岩,片切掘削, -, -, -,無し,無し			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	豪雪補正:1.0 % 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	
	1)土質	軟岩				
	2)施工方法	片切掘削				
	3)押土の有無	-				
	4)障害の有無	-				
	5)施工数量	-				
	6)火薬使用	-				
	7)破砕片除去の有無	無し				
	8)集積押土の有無	無し				
	単 価		m3			
	*** S単 - 21号 ***					
	SP 床掘り		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 床掘り 土砂,平均施工幅1m以上2m未満,無し,無し,なし			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	豪雪補正:1.0 % 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	
	1)土質	土砂				
	2)施工方法	平均施工幅1m以上2m未満				
	3)土留方式の種類	無し				
	4)障害の有無	無し				
	5)長期割引単価区分					
	単 価		m3			
	*** S単 - 22号 ***					
	盛土(購入土)		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 路体(築堤)盛土・埋戻 2.5m以上4.0m未満, -, -, なし			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	豪雪補正:1.0 % 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	
	1)施工幅員	2.5m以上4.0m未満				
	2)施工数量	-				
	3)障害の有無	-				
	4)長期割引単価区分					
	単 価		m3			

事業名	農業水路等長寿命化・防災減災事業
工事名	高橋水路改修工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S 単 - 23号 ***					
	盛土(流用土)		m3		1.000 m3	歩 A 当たり算出
	SP 路体（築堤）盛土・埋戻 2.5m以上4.0m未満,-,-,なし			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	豪雪補正: 1 0 % 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	
	1)施工幅員 2)施工数量 3)障害の有無 4)長期割引単価区分	2.5m以上4.0m未満 - - -				
	単 価		m3			
	*** S 単 - 24号 ***					
	SP 路体（築堤）盛土・埋戻 SP 路体（築堤）盛土・埋戻 2.5m以上4.0m未満,-,-,なし		m3		1.000 m3	歩 A 当たり算出
				冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	豪雪補正: 1 0 % 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	
	1)施工幅員 2)施工数量 3)障害の有無 4)長期割引単価区分	2.5m以上4.0m未満 - - -				
	単 価		m3			
	*** S 単 - 25号 ***					
	SP 法面整形		m ²		1.000 m ²	歩 A 当たり算出
	SP 法面整形 切土部,-,無し,け質土、砂及び砂質土、粘性土、なし			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	豪雪補正: 1 0 % 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	
	1)整形箇所 2)法面締固めの有無 3)現場制約の有無 4)土質 5)長期割引単価区分	切土部 - 無し け質土、砂及び砂質土、粘性土				
	単 価		m ²			
	*** S 単 - 26号 ***					
	SP 法面整形		m ²		1.000 m ²	歩 A 当たり算出
	SP 法面整形 盛土部、有り、無し,け質土、砂及び砂質土、粘性土、なし			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	豪雪補正: 1 0 % 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	
	1)整形箇所 2)法面締固めの有無 3)現場制約の有無 4)土質 5)長期割引単価区分	盛土部 有り 無し け質土、砂及び砂質土、粘性土				
	単 価		m ²			
	*** S 単 - 27号 ***					
	SP 整地		m3		1.000 m3	歩 A 当たり算出
	SP 整地 残土受入れ地での処理,-,-,なし			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	豪雪補正: 1 0 % 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし	

事業名	農業水路等長寿命化・防災減災事業
工事名	高橋水路改修工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)作業区分 2)施工数量	残土受け入れ地での処理				
	3)障害の有無 4)長期割引単価区分	-				
	単 価		m3			
	*** S 単 - 28号 ***					
	SP 殻運搬		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 殻運搬 コンクリート(無筋)構造物とこわし,機械積込,有り,23.2km以下			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし	
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)殻発生作業 2)積込工法区分 3)DID区間の有無 4)運搬距離	コンクリート(無筋)構造物とこわし 機械積込 有り 23.2km以下				
	単 価		m3			
	*** S 単 - 29号 ***					
	SP 舗装版切断		m		1.000 m	歩A 当たり算出
	SP 舗装版切断 コンクリート舗装版,-,15cm以下,-			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし	
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)舗装版種別 2)アスファルト舗装版厚 3)コンクリート舗装版厚 4)コンクリート+アスファルト(加-)舗装版	コンクリート舗装版 - 15cm以下 -				
	単 価		m			
	*** S 単 - 30号 ***					
	SP 基礎砕石		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
	SP 基礎砕石 12.5cmを超え17.5cm以下,計上する,なし,再生クラッシャーラン RC-40 40~0mm			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし	
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)砕石の厚さ 2)砕石の計上 3)長期割引単価区分 4)規格区分	12.5cmを超え17.5cm以下 計上する 再生クラッシャーラン RC-40 40~0mm				
	単 価		m ²			
	*** S 単 - 31号 ***					
	SP コンクリート		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP コンクリート 小型構造物,ﾊﾞｯｸﾎﾞｰﾄﾞ(ｸﾚﾝ機能付)打設,計上する,-,一般養生,-,-,-, なし,18-8-40(高炉B) W/C65%			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし	
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)構造物種別 2)打設工法 3)コンクリートの計上 4)設計日打設量 5)養生工の種類 6)圧送管延長距離区分 7)現場内小運搬の有無 8)打設高さ、水平打設距離 9)長期割引単価区分 10)規格区分	小型構造物 ﾊﾞｯｸﾎﾞｰﾄﾞ(ｸﾚﾝ機能付)打設 計上する - 一般養生 - - - 18-8-40(高炉B) W/C65%				
	単 価		m3			

事業名	農業水路等長寿命化・防災減災事業
工事名	高橋水路改修工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S 単 - 32号 ***					
	SP コンクリート		m3		1.000 m3	歩 A 当たり算出
	SP コンクリート 小型構造物,人力打設,計上する,一般養生,無し,18-8-40(高炉B) W/C65%			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	
	1)構造物種別 2)打設工法 3)コンクリートの計上 4)設計日打設量 5)養生工の種類 6)圧送管延長距離区分 7)現場内小運搬の有無 8)打設高さ、水平打設距離 10)規格区分	小型構造物 人力打設 計上する - 一般養生 - 無し - 18-8-40(高炉B) W/C65%				
	単 価		m3			
	*** S 単 - 33号 ***					
	SP 型枠		m ²		1.000 m ²	歩 A 当たり算出
	SP 型枠 一般型枠,均しコンクリート			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	
	1)型枠の種類 2)構造物の種類	一般型枠 均しコンクリート				
	単 価		m ²			
	*** S 単 - 34号 ***					
	SP 型枠		m ²		1.000 m ²	歩 A 当たり算出
	SP 型枠 一般型枠,小型構造物			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	
	1)型枠の種類 2)構造物の種類	一般型枠 小型構造物				
	単 価		m ²			
	*** S 単 - 35号 ***					
	SP 目地板		m ²		1.000 m ²	歩 A 当たり算出
	SP 目地板 30m2未満,計上する,目地板(滌青質板) t=20mm			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	
	1)1工事当り使用量 2)目地板の計上 3)規格区分	30m2未満 計上する 目地板(滌青質板) t=20mm				
	単 価		m ²			
	*** S 単 - 36号 ***					
	モルタル現場練合わせ		m3		1.000 m3	歩 A 当たり算出
	モルタル現場練合わせ 洗砂(細目),1:3			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	
	1)材料区分 2)配合比区分	洗砂(細目) 1:3				

T3136401

T3136401

事業名	農業水路等長寿命化・防災減災事業				
工事名	高橋水路改修工事				

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** T単 - 1号 ***					
	プレキャスト水路掘付		m		10.000 m	歩A 当たり算出
	B1100×H800					
	【排水構造物工】 U型側溝,昼間施工,L=2000,1000kg/個以下,なし,-,-,-,基礎碎石の施工有り,再利用撤去を行なわない	10.000	m			S単 12号
	大型フリーム H800×B1100×L2000	5.000	本			
	機械小運搬(二次製品、管類、セメント類) コンクリート二次製品,30～50m	4.200	ton			S単 3号
	SP コンクリート 小型構造物,パック(レン機能付)打設,計上する,-,-,一般養生,-,-,-,なし,18-8-40(高炉B) W/C65%	1.472	m3			S単 31号
	機械小運搬(土砂類、生コン) 生コンクリート,30～50m	1.472	m3			S単 1号
	SP 型枠 一般型枠,均しコンクリート	2.000	m ²			S単 33号
	SP 基礎碎石 12.5cmを超え17.5cm以下,計上する,なし,再生クラッシャーラン RC-40 40～0mm	14.720	m ²			S単 30号
	機械小運搬(土砂類、生コン) 砂・砂利・栗石,30～50m	2.200	m3			S単 2号
	モルタル現場練合わせ 洗砂(細目),1:3	0.254	m3			S単 36号
	合 計					算出数量 10.000 m
	単 価		m			
	*** T単 - 2号 ***					
	落差工掘付		m		10.000 m	歩A 当たり算出
	B1100×H800					
	【排水構造物工】 U型側溝,昼間施工,L=2000,1000kgを超え2000kg/個以下,なし,-,-,-,基礎碎石の施工有り,再利用撤去を行なわない	10.000	m			S単 13号
	大型フリーム落差溝 H800×B1100×L750	13.333	本			
	モルタル現場練合わせ 洗砂(細目),1:3	0.254	m3			S単 36号
	SP コンクリート 小型構造物,人力打設,計上する,-,-,一般養生,-,-,無し,-,-,18-8-40(高炉B) W/C65%	1.472	m3			S単 32号
	SP 型枠 一般型枠,均しコンクリート	2.000	m ²			S単 33号
	SP 基礎碎石 12.5cmを超え17.5cm以下,計上する,なし,再生クラッシャーラン RC-40 40～0mm	14.720	m ²			S単 30号
	合 計					算出数量 10.000 m
	単 価		m			
	*** T単 - 3号 ***					
	端止コンクリート		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
	SP コンクリート 小型構造物,人力打設,計上する,-,-,一般養生,-,-,無し,-,-,18-8-40(高炉B) W/C65%	0.718	m3			S単 32号
	SP 型枠 一般型枠,小型構造物	7.607	m ²			S単 34号
	機械小運搬(土砂類、生コン) 生コンクリート,30～50m	0.718	m3			S単 1号
	合 計					算出数量 1.000 箇所
	単 価		箇所			
	*** T単 - 4号 ***					
	簡易床版設置		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
	床版簡易基礎台 T-2対応 B650×H320	2.000	個			

T3136401